PDF版

ご使用上のご注意

　ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
　この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。

2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件を一緒に付す必要があります。

3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

　当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。
　またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはＷｅｂ上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

感動をデザインします
TWINBIRD

目次
はじめに
使いかた
設定・接続
こんなときは

家庭用

ポータブル
防水DVDプレーヤー

VD-J729
取扱説明書

■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。
業務用などでご使用にならないでください。

TeX1309A

SDHCロゴは商標です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

VD-J729

こんなことができます

DVDを楽しむ

DVD、CDを再生

24ページ

レンタルしてきた作品やレコーダーで録画した番組などをお好きな場所で楽しめます。

テレビを見る

ワンセグ放送を視聴

40ページ

ワンセグチューナーを搭載しているので手軽にテレビを楽しめます。

ラジオを聞く

FMラジオを聴取

51ページ

FMラジオを搭載しているので手軽にラジオを楽しめます。

お風呂で楽しむ

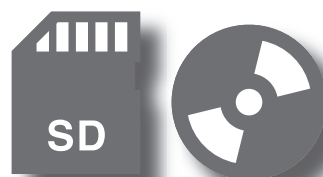
防水仕様

DVD ZABADY の防水性能は「JIS IPX7」相当。
シャワーはもちろん、お風呂でも楽しめます。

7ページ

音楽/写真/動画を楽しむ

MP3・JPEG・MPEG-4を再生

SDカードやCD-R/RWに保存したお気に入りの音楽/写真/動画(MP3/JPEG/MPEG-4)を楽しめます。

25ページ

よくあるご質問

すぐに調べたいことはこちらから！

はじめに

使いかた

設定・接続

こんなときは

安全上のご注意 必ずお守りください

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

表示	内容
⚠ 危険	「死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。
⚠ 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

図記号	説明
禁　止　 分解禁止　 ぬれ手禁止　 水ぬれ禁止	は、してはいけない「禁止」の内容です。
強　制　 プラグを抜く	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

バッテリーパックについて

⚠ 危険

図記号	内容
禁　止	**専用のバッテリーパック以外は使用しないでください。** バッテリーパックは本製品以外に接続したり、使用したりしないでください。 液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
禁　止	**バッテリーパックは、本製品以外で充電しないでください。** 液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
禁　止	**火の中に投入したり加熱しないでください。** 電解液が吹き出したり破裂する原因になります。
禁　止	**端子部を針金などの金属で接続したり、金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。** 電極がショートすると破裂、発火の恐れがあります。
禁　止	**取り出したバッテリーパックは充電しないでください。** 破裂、火災の原因になります。
禁　止	**バッテリーパックの分解や改造をしないでください。** 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
禁　止	**電池が液漏れしたときは素手で液をさわらないでください。** 液が目に入ったときは、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、必要なときは医師に相談してください。

⚠ 危険

禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
液漏れ、発熱の原因になります。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

取り出したバッテリーパックを水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
ショートや発熱により火災、感電の原因になります。

禁止

バッテリーパックを誤った方法で取付けないでください。正しくしっかりと取付けてください。
事故や故障・破裂・発火・けがの原因になります。

強制

バッテリーパックの交換、製品の廃棄時以外は、バッテリーパックを取り出さないでください。
事故や故障、破裂・発火・けがの原因になります。

⚠ 注意

禁止

火のそばや直射日光にあたるところなど、高温の場所での使用、保管、放置をしないでください。

防水リモコン用電池について

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
ショートや発熱により火災・感電の原因になります。

強制

下記のことを必ずお守りください。液漏れ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。
- もし、液漏れしたときは、リモコン内の液をよくふき取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 充電しない。（本製品に充電機能はありません。）
- 極性⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。
- 使い切った電池や長い間（2週間以上）使用しないときは、電池を取り出す。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 指定された電池を使用する。

⚠ 注意

強制

廃棄の際は、各市町村の指示（条例）にしたがって処理をしてください。

本体・防水リモコンについて

⚠ 警告

絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

使用中は、本体や専用ACアダプターを布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、火災やケースの変形の原因になります。
風通しのよい状態でご使用ください。

電源を入れたまま長時間直接触れて使用しないでください。
本製品の温度が高い部分に長時間直接触れていると、低温やけどの原因になることがあります。

レーザーの光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目にあたると視覚障害をおこすことがあります。

乗り物を運転中や歩行中は絶対に使用しないでください。
交通事故や転倒の原因になります。

SDカードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

内部に水が入った場合は、主電源を切り、専用ACアダプターを抜き、バッテリーパックをはずしてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

煙が出たり、変なにおいや音がする場合は、すぐに主電源を切り、専用ACアダプターを抜き、バッテリーパックをはずしてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

浴室、台所などの水まわりでは、必ずバッテリーパックで使用してください。
専用ACアダプターは使用しないでください。感電や故障の原因になります。

長期間(2週間)使用しないときや、お手入れのときは、専用 AC アダプターを抜いてください。
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。
本製品が出す電波により、病院や航空機内の計器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

禁止	**お子様がディスクカバーに手を入れないように注意してください。** はさまれてけがをする恐れがあります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。** 落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因になります。
禁止	**湿度の高い場所でディスクカバーやジャックカバーの開閉は絶対に行わないでください。ディスクカバー、ジャックカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気がなく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。**故障の原因になります。
禁止	**風呂場やシャワー室などの湿度の高い場所に長時間放置しないでください。** 故障の原因になります。
禁止	**水中に沈めないでください。** 本製品は防水構造ですが、故意に水につけたり、強い水しぶきなどをあてると故障の原因になります。
禁止	**自動車内や、直射日光があたる場所などの温度が高くなる場所に放置しないでください。** 本体や部品に悪い影響を与え、変形や故障・火災の原因になります。
禁止	**火気の近くで使用しないでください。** 火災・感電や故障の原因になります。
禁止	**調理台や加湿器などの油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。** 火災・感電や故障の原因になります。
禁止	**スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。** ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因になります。） キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など（正しく機能しなくなることがあります。）
禁止	**ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。** 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因になります。
禁止	**アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けないでください。** アンテナの先端に接触して、けがの原因になることがあります。 アンテナを使用するときは、十分注意してください。
禁止	**本製品をシンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーではふかないでください。** 防水モニターが変形・変色し、防水性能が損なわれ、故障・事故・火災・感電の原因になります。
強制	**移動する場合は、専用ACアダプターや外部との接続コードをはずしてください。** コードが傷ついて火災の原因になったり、落としたり転倒して、けがや故障の原因になります。
強制	**持ち運びするときは、アンテナを収納してください。アンテナを持たないでください。** アンテナが引っかかったり、あたったり、破損したりしてけがの原因になります。
強制	**長期間使わないときやお手入れのときは、ディスクやSDカードは保護のため取り出しておいてください。**

電源について

●電源（ACアダプター）について

電源（ACアダプター）をご使用のときは、次のことをお守りください。

⚠ 警告	
禁止	**専用ACアダプターのコードは束ねたままにしないでください。**
禁止	**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。** たこ足配線などで定格を超えると、発熱・火災の原因になります。
水ぬれ禁止	**ぬれた手で専用ACアダプターを抜き差ししないでください。** 感電の原因になります。
強制	**付属の専用ACアダプターを使用してください。** 専用ACアダプター以外を使用すると、火災や故障の原因になります。
強制	**専用ACアダプターは日本国内専用です。交流100Vでお使いください。** 故障の原因になります。
強制	**専用ACアダプターはコンセントにプラグの根本まで確実に差し込んでください。** 火災・感電や故障の原因になります。
禁止	**電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物を載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。**
禁止	**熱器具に近づけないでください。** 火災・感電や故障の原因になります。

●長期間使用しないとき

⚠ 警告	
強制	**長期間（2週間）使用しないときは、専用ACアダプターをコンセントから抜いてください。** 通電状態で放置、保管すると絶縁劣化、漏電などにより、火災の原因になることがあります。

●定期的に点検を

⚠ 警告	
強制	**専用ACアダプターのプラグがゆるくなっていないかなど定期的に点検してください。** ゆるくなっていると火災・感電や故障の原因になります。
強制	**電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。** プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

使用上のお願い

ディスクの取扱いについて

- 記録面には手を触れないでください。ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音が低下したり、再生できなくなったりすることがあります。
- ディスクは必ずケースに入れて保管してください。日光のあたる場所や、温度の高い場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。故障の原因になることがあります。
- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

防水について（本体、防水リモコン）

本体と防水リモコンはJIS IPX7＊相当の防水が施されており、風呂場やシャワー室などの水しぶきがかかる場所でもご使用いただけます。以下の点に十分注意してご使用ください。
＊IPX7…定められた条件（1 m、30分）で常温の水道水中に没しても内部に水が入らないもの。

- 水中用ではありませんので、水やお湯の中で使用することはできません。誤って水中に落とした場合はすぐに拾い上げてください。
- 特に石けん、洗剤、入浴剤の入った水やお湯に入れると、防水性能に影響を与える恐れがありますのでご注意ください。
- 多量の水や、強い水しぶきをかけないでください。
- 浴室、台所などの水まわりではディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーを開けないでください。ディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーが開いた状態では防水になりません。確実に閉まっていることを確認してお使いください。
- ディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーの開閉は、水のかかる恐れのない場所に運んでから十分に水気をふき取り、乾いた手で行ってください。
- 使用後は、風呂場やシャワー室などの湿度の高い場所に放置せず、やわらかい布で水気をふき取ってください。
- ディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーまわりのゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないように注意してください。
- ゴムパッキンに毛髪やゴミなどが付着したときは水がかかる恐れのない場所で、やわらかい布でふき取ってください。

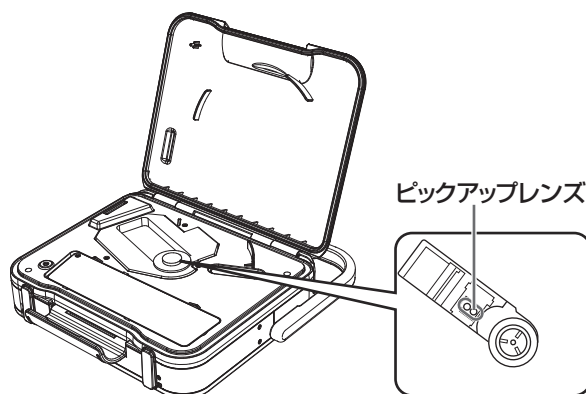
⚠注意

水中で使用したり、浴室、台所などの水まわりでディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーが開いた状態で使用すると、内部に水が侵入する恐れがあります。水の侵入による製品の故障については、保証期間内でも無料修理の対象外となりますのでご注意ください。

故障ではありません

- 長時間お使いになっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 液晶パネルは、表示する色や明るさにより微小な斑点および、むらが見えることがありますが、故障ではありません。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合がありますが、故障ではありません。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像（焼き付きのような症状）が発生する可能性がありますが、故障ではありません。この場合、別の画面に変えるか、数時間電源を切っておくことで徐々に改善されます。

製品の取扱いについて

- ピックアップレンズに触れないでください。機能に支障をきたす場合があります。
- お使いにならないときは、必ずディスクを取り出し、主電源を切っておいてください。
- はじめから音量を上げすぎないようご注意ください。突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。

結露について

次のような場合、製品に結露が発生することがあります。

- 製品が温まった状態で急に寒いところに移動したとき。
- 製品が冷えた状態で急に温かいところに移動したとき。

結露した状態で製品を使用すると、故障の原因になります。使用するところに2〜3時間程度放置して、温度がなじみ結露が取れてからご使用ください。

レーザー製品の取扱いについて

本製品はディスクを読み取るためレーザーシステムを使用しています。
弱いレーザー光のため人体に大きな影響はありませんが、安全のため絶対に本体を分解・改造しないでください。

⚠警告

レーザーの光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目にあたると視覚障害をおこすことがあります。

各部の名称

本体

（防水構造 JIS IPX7 相当 ☞ 7ページ）

本体上部

電源ボタン
AV切替ボタン
停止ボタン（テレビメニュー）
再生ボタン
早戻しボタン（チャンネル∨）
早送りボタン
（チャンネル∧）
音量調節ボタン

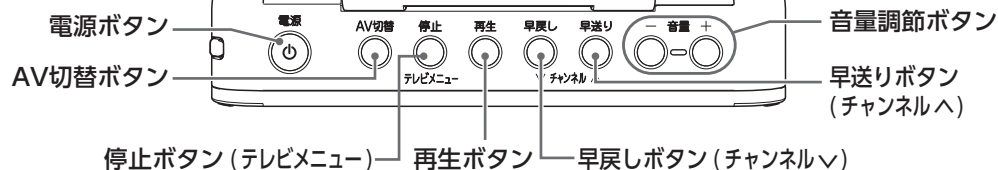
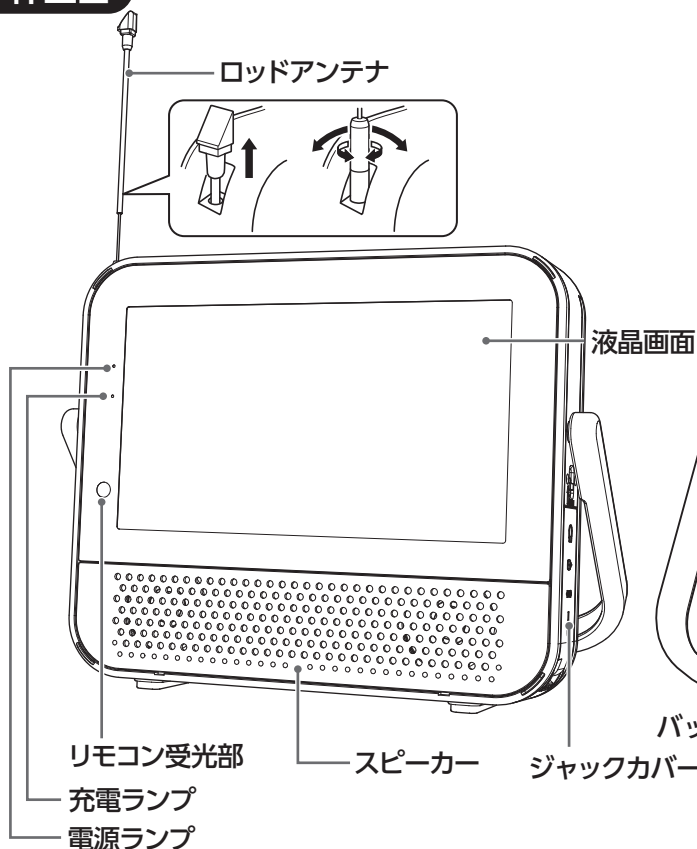
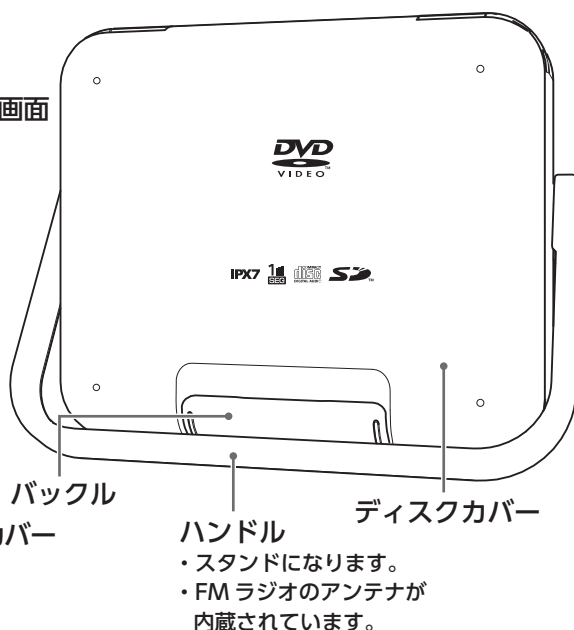
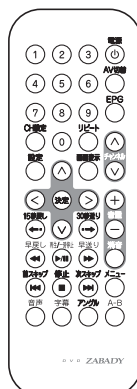
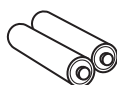
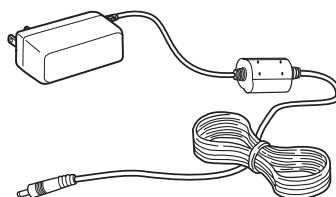
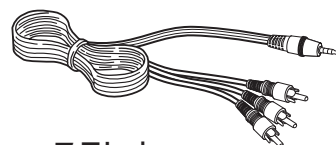
電源　AV切替　停止　再生　早戻し　早送り　－　音量　＋
テレビメニュー　∨ チャンネル ∧

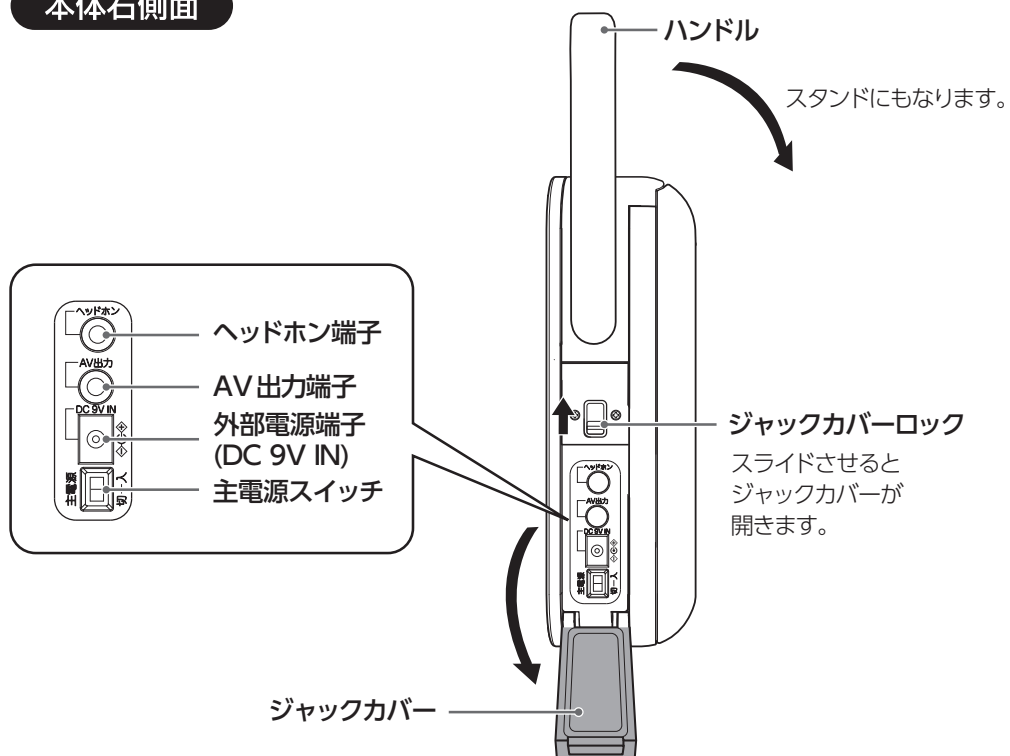
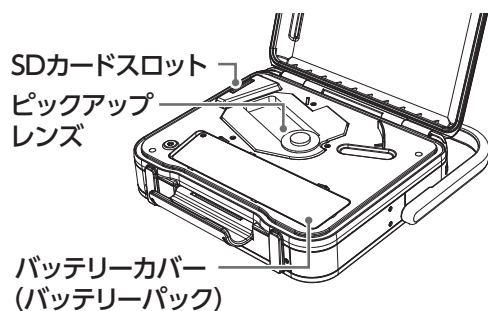
本体正面

ロッドアンテナ
液晶画面
リモコン受光部
充電ランプ
電源ランプ
スピーカー
ジャックカバー

本体背面

バックル
ハンドル
・スタンドになります。
・FM ラジオのアンテナが
　内蔵されています。
ディスクカバー

DVD VIDEO
IPX7

付属品をお確かめください

防水リモコン…1
（防水構造 JIS IPX7 相当 ☞ 7ページ　）

リモコン用単４形
マンガン乾電池
（お試し用）…2

ACアダプター
（VD-CH38 型）…1

ステレオ
ビデオコード…1

本体右側面

ディスクカバー内

ディスクカバーの開けかた

①ハンドルを上に上げます。

②バックルをはずします。

③ディスクカバーを開けます。

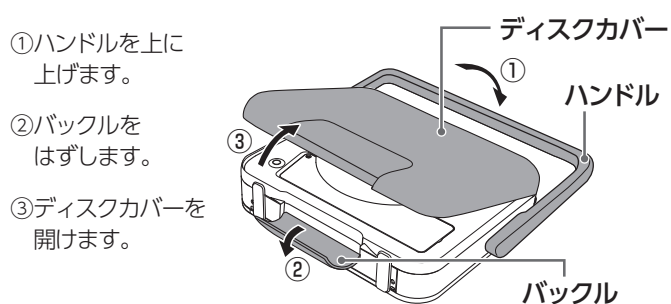
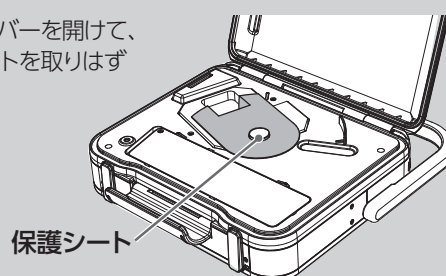
ご使用前のお願い

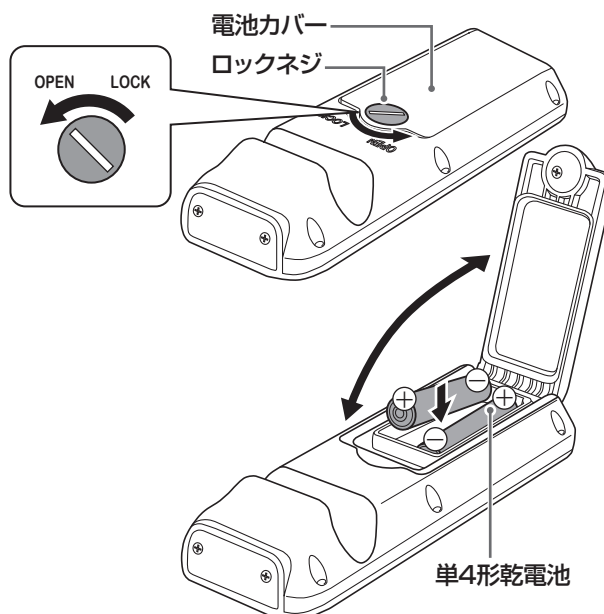
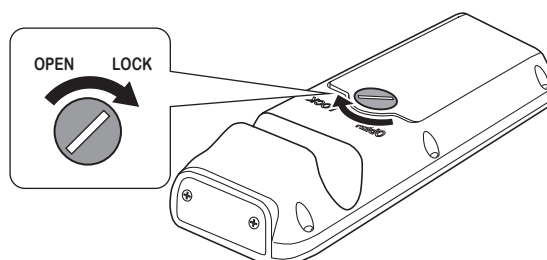
本体のディスクカバーを開けて、必ず中の保護シートを取りはずしてください。

防水リモコン

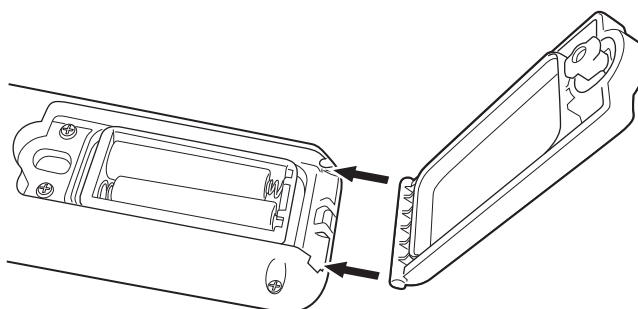
（防水構造 JIS IPX7相当 ☞ 7ページ）

⚠注意

- 付属の電池はお試し用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。
- 電池は単４形乾電池を使用してください。
- 不要となった電池を廃棄するときは各自治体の指示（条例）に従ってください。
- 防水リモコンを長期間（2週間程度）使用しないときは、電池を取りはずしてください。防水リモコン内の電池が液漏れをおこすことがあります。

防水リモコンの電池を入れる

1 電池カバーのロックネジをコインなどで「OPEN」側に回し、電池カバーを開けます。

2 単4形乾電池を正しい方向にセットします。

3 電池カバーを閉じて、ロックネジを「LOCK」側に回します。

電池カバーの取付け

電池カバーがはずれている場合は、右図の要領で、必ず取付けてお使いください。

電池カバーは必ず取付けてお使いください。

⚠注意

- 電池カバーが開いた状態では防水性能を保てません。電池を入れた後は電池カバーが完全に閉じていることを確認してください。
- リモコンがぬれている状態でカバーを開くと内部に水が入る恐れがありますので、必ず乾いた状態で行ってください。

電源について

本製品は、以下の３種類の電源で動作できます。

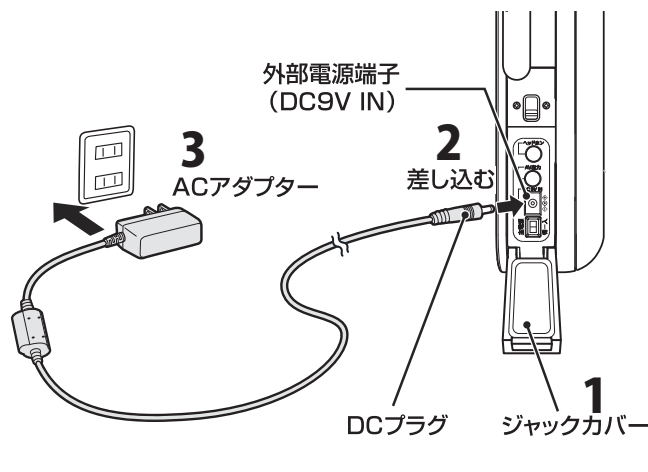
家庭用コンセントを使う (専用AC アダプター)	• 家庭用コンセントに付属の専用ACアダプターを接続して動作します。 • 専用ACアダプターは防水構造ではありませんので、浴室、台所などの水まわりでは使用できません。
充電して使う (バッテリーパック)	• バッテリーの充電により動作します。 • 風呂場やアウトドアでもご使用になれます。 • 連続使用時間は満充電の状態で約３時間です。 ただし、バッテリーパックの使用状態によって異なります。
自動車で使う (専用カーアダプター)	• 別売品の専用カーアダプターを車内のシガーライターソケットに接続して動作します。 • 専用カーアダプターをご希望の方は、「別売品の申し込みかた」(66ページ) をご覧ください。

家庭用コンセントを使う

専用ACアダプターVD-CH38を使用します。

1 ジャックカバーを開ける。

2 外部電源端子に専用ACアダプターのDCプラグを外部電源端子に差し込む。

3 専用ACアダプターをコンセントに差し込む。

・家庭用コンセントに接続すると、バッテリーパックが充電されます。充電ランプの表示については、15ページをご覧ください。

⚠注意

• 付属の専用ACアダプター以外は絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
• 専用ACアダプターは防水構造ではありません。浴室、台所などの水まわりでは使用できません。

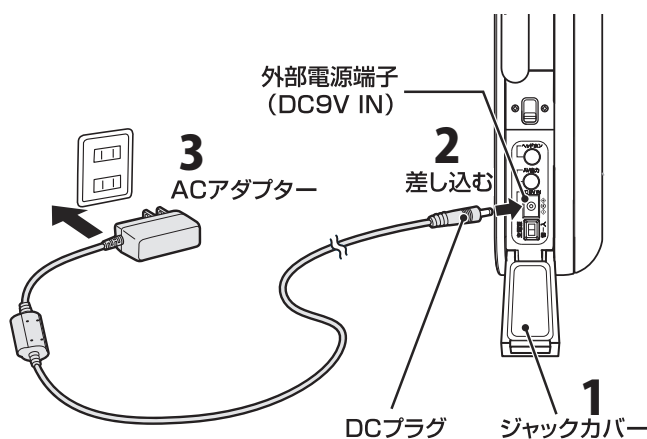
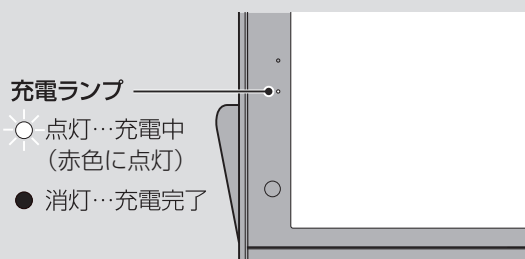
充電して使う

1 ジャックカバーを開ける。

2 外部電源端子に専用ACアダプターのDCプラグを外部電源端子に差し込む。

3 専用ACダプターをコンセントに差し込む。

→充電ランプが点灯し、充電が開始されます。

4 充電完了。

充電について

- ●充電が終了するまで最大5時間かかります。ただし、バッテリーパックの使用状態によって異なります。
- ●バッテリーパックは長時間（2週間程度）充電しないと自己放電により使用時間が短くなります。
お使いになる前に、再度充電してからお使いになることをおすすめします。
- ●満充電に近い状態にあるときは、充電しても充電ランプが点灯しないことがあります。
- ●内蔵のバッテリーパックは、充電と使用を繰り返すと使用時間が短くなります。
- ●周囲の温度が5 ～35℃の環境で充電してください。
本体の温度が低いときや高いときは、充電が開始されない場合があります。この場合は、本体を室温にしばらく置いてから充電を行ってください。
- ●バッテリーパックの残量がなくなると、自動的に電源が切れます。その場合は充電してください。
- ●専用ACアダプターを接続して動作しているときは、バッテリーパックは消費しません。
- ●電源を「切」にして充電してください。再生中など使用しながら充電はできません。
- ●充電残量は電池アイコンで表示されます。

⚠注意

- 家庭用コンセントに接続すると、バッテリーパックが充電されます。充電ランプの表示については、上記手順3をご覧ください。
- ディスクカバー、ジャックカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場会は、ディスクカバー、ジャックカバーが完全に閉まっていることを確認してからお使いください。
- 浴室、台所などの水まわりでは、充電したバッテリーパックでご使用ください。
- 専用ACアダプターがぬれると感電や漏電、故障の危険があります。

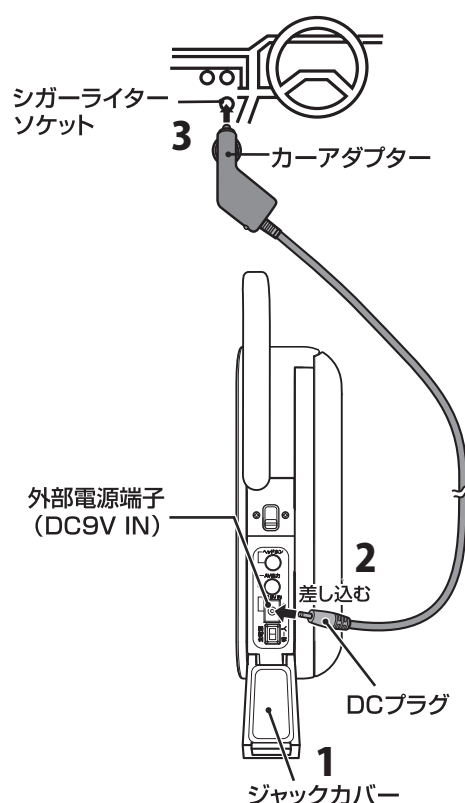
自動車で使う

自動車で使う場合は、別売品の専用カーアダプターが必要になります。
専用カーアダプターを使用することにより、車内のシガーライターソケットから電源を使用することができます。
専用カーアダプターをご希望の方は、「別売品の申し込みかた」(66ページ)をご覧ください。

1 ジャックカバーを開ける。

2 外部電源端子に専用カーアダプターのDCプラグを外部電源端子に差し込む。

3 カーアダプターを、車内のシガーライターソケットに差し込む。

専用カーアダプター
(品番:VD-CH40)
価格3,675円(本体価格3,500円)
(2013年8月現在の価格です。変更することもあります。)

⚠ 警告

禁止

安全運転のため、運転者は運転中に使用しないでください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になります。

禁止

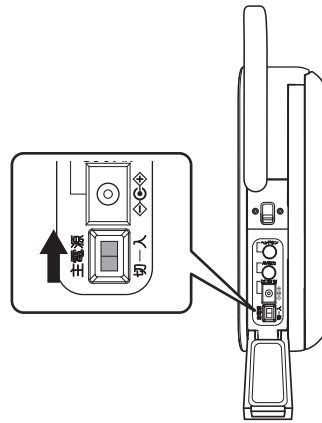
同乗者がお使いになる場合でも十分にご注意ください。運転に影響を与える可能性があるときは、ご使用をおやめください。

⚠注意

- 当社指定別売品(VD-CH40)以外のカーアダプターは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
- 専用カーアダプターVD-CH40はDC12V専用です。トラック、バスなどのDC24Vのシガーライターソケットには接続しないでください。
- 車種によっては、プラグのサイズがシガーライターソケットの口径や奥行きに合わず、取付けられないことがあります。(外国車や一部の国産車)
- お使いになる前に必ず車のシガーライターソケット内をきれいに清掃してください。ソケットの中がタバコの灰やほこりで汚れていると、接触不良により接続部が熱くなることがあります。
- 使用するとき以外は、カーアダプターを本体とシガーライターソケットの両方から抜いてください。
- 高温になる車内に放置しないでください。

基本的な操作のしかた

電源を入／切する

1 ジャックカバーを開けて、本体の主電源スイッチを「入」にする。

2 電源 を押して、電源を入れる。

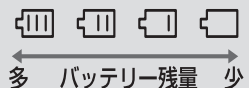
3 もう一度 電源 を押すと電源が切れます。

- バッテリーパックにより動作しているときは、画面右下にバッテリー残量が表示されます。
- バッテリー残量により、表示が変化します。
- 専用ACアダプターにより動作しているときは、バッテリー残量は表示されません。

多　バッテリー残量　少

- ジャックカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場合は、ジャックカバーが完全に閉まっていることを確認してからお使いください。

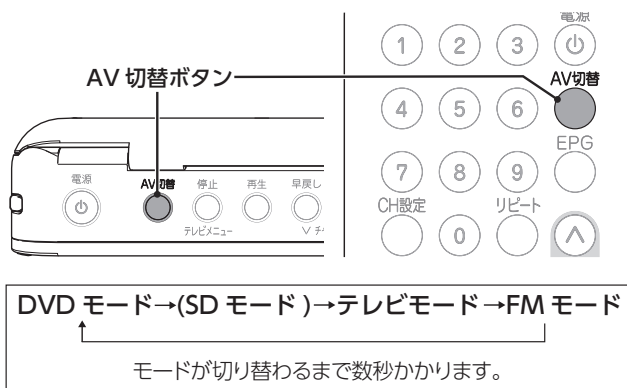
⚠注意

- 冬場の乾燥時期などに製品にさわると、指先から静電気が放電し誤作動することがあります。
- ご使用中に誤作動したときは、いったん電源や主電源を切ってから入れなおしてください。
- バッテリーパックの電池残量が少なくなると自動的に電源が切れます。残量が少なくなったら早めに充電をしてください。（15ページ「充電して使う」）
- 数日間お使いにならない場合、本体の主電源スイッチを「切」にしてください。
- 主電源スイッチが「入」のときは待機状態になり、バッテリーパックの電池を消耗します。

モードを切り替える

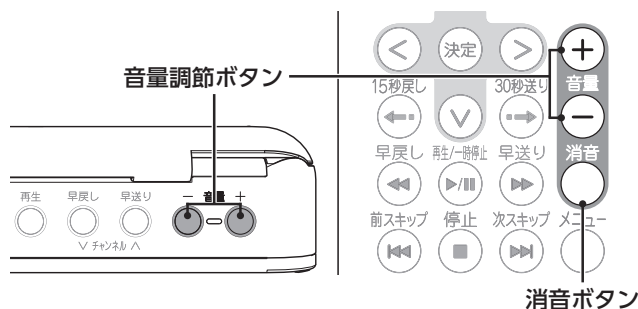
AV切替 ◯ を押すたびに、モードが切り替わります。

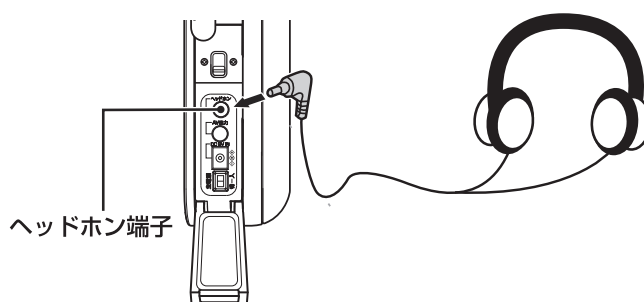
SDカードが挿入されていない場合、SDモードには切り替えできません。ディスクがセットされていない場合に、SDカードが挿入されていると、自動的にDVDモードからSDモードに切り替わります。

DVD モード→(SD モード)→テレビモード→FM モード

モードが切り替わるまで数秒かかります。

音量を調整する

音量⊕⊖を押して調節します。(20段階)

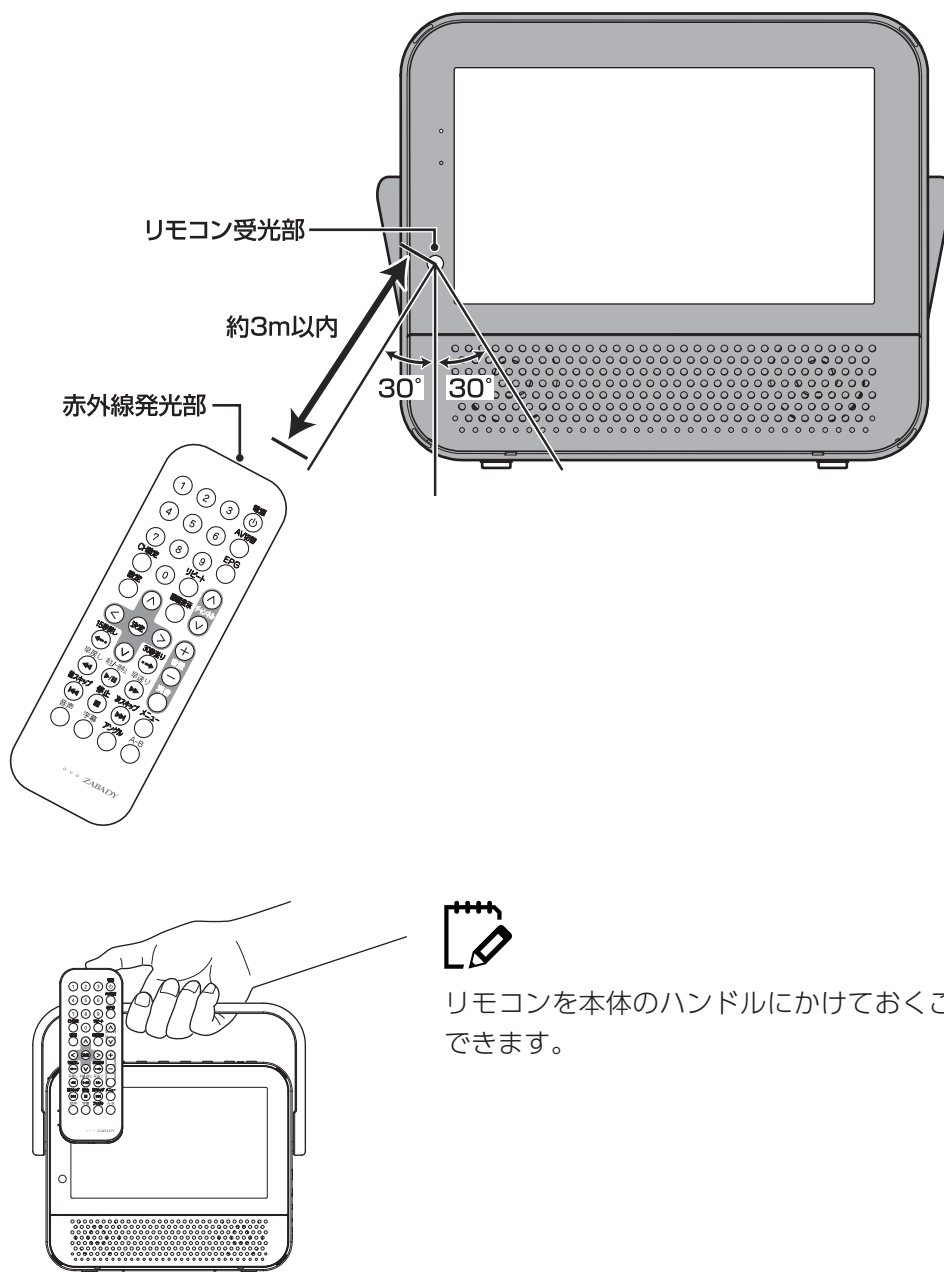
＋ボタン　：音量を上げる。
－ボタン　：音量を下げる。
消音ボタン：音量を一時的に消します。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。
(リモコンのみ)

ヘッドホンで音声を聞く

ジャックカバーを開けて、市販のφ3.5 mmミニプラグのヘッドホンをヘッドホン端子に接続します。

- リモコンをお使いの場合、音量バーが表示されている間は音量調節以外の操作を受け付けません。
- 音量バーの表示が消えるまで待つか (約3秒)、リモコンの 決定 を押して音量バーの表示を消してから、次の操作をしてください。

⚠注意

- ヘッドホンを接続した場合は、ジャックカバーが開いた状態になるため、防水になりません。
- 大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影響が出ることがありますので、ご注意ください。
- ヘッドホンをヘッドホン端子に接続すると、スピーカーからは音声出力されません。

防水リモコンの使える範囲

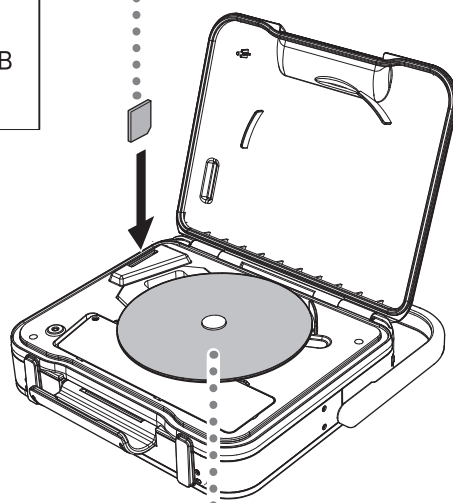
リモコンを本体のハンドルにかけておくことができます。

⚠注意

- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。
- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光があたりますと、正常に動作しないことがあります。
- リモコンをハンドルにかけて持ち運ぶ際は、リモコンが落下しないように指などで押さえてください。

DVD/SD カードを見る

再生できるメディア

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット	最大容量
SDメモリーカード miniSDメモリーカード ※4 microSDメモリーカード ※4	SD	FAT16	2GB
SDHCメモリーカード miniSDHCメモリーカード ※4 microSDHCメモリーカード ※4	SD HC	FAT32	16GB

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット
DVD ビデオ	DVD VIDEO	
DVD-R DVD-RW ※1 ※2	DVD R R4.7 DVD RW	VRモード(CPRM対応) ビデオモード (ファイナライズ処理されたもの)
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	
CD-R CD-RW ※1	COMPACT disc Recordable COMPACT disc ReWritable	CD-DA(音楽CD) ISO9660(データCD) ※3

※1 ディスクの特性や記録状態によっては再生できないことがあります。
※2 以下のディスクには対応していません。
DVD-ROM、DVD-RAM、DVD＋R、DVD＋RW、DVD-R DL、DVD＋R DL
※3 パケットライト形式、マルチセッション形式には対応していません。
※4 SDカード変換アダプターが必要です。

- NTSC方式(日本のテレビ方式)以外のディスクは正しく表示されないことがあります。
- DVD-R/DVD-RWは、DVDレコーダーなどでVRモードまたはビデオモードで記録かつファイナライズ処理されたものに限り再生できます。(記録モードやファイナライズ処理についてはDVDレコーダーなどの取扱説明書をご覧ください。)
- コピーコントロールCDについて著作権保護を目的としたCCCD(コピーコントロールCD)が販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠してないものがあり、本製品では再生できないことがあります。
- 本書では、SDメモリーカード、SDHCメモリーカードに加え、SDカード変換アダプターを付けたminiSDメモリーカード、miniSDHCメモリーカード、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカードをまとめて、SDカードと記載しています。
- 本製品はSDカード以外のメモリースティックやxDピクチャーカードには対応しておりません。
- SDカードの抜き差しは必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源が入った状態でSDカードを抜き差しすると、SDカードに記録されたデータが損失する可能性があります。
- 本製品におけるデータ破損につきまして、当社は一切の責任を負いかねます。
- SDカードの取扱いについては、SDカードの取扱説明書をご確認ください。
- SDロゴおよびSDHCロゴは商標です。

再生できるファイル

ファイル形式	拡張子	記録内容
MP3 ※5	.mp3	ビットレート：32～192[kbps]（VBR対応） サンプリング周波数：16～48[KHz] ID3タグ：非対応
JPEG	.jpg	画素数：（最大）3072×2048[pixels]
MPEG-4 ※6	.avi	動画圧縮形式：MPEG-4 part2準拠 音声圧縮形式：MP3

※5 作成するソフトによっては、ノイズが入ったり、再生できないことがあります。MP3ファイルに追加情報（ジャケット写真など）が付加されている場合には再生できないことがあります。
※6 ハイビジョンデジタルビデオカメラなどで採用されている「MPEG-4 AVC / H.264」には対応していません。

- MP3とは「MPEG-1Audio Layer3」形式で圧縮された音楽データです。
- JPEG（Joint Photographic Experts Group）とは、写真、画像などの保存形式です。
- MPEG-4とは、モバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた動画・音声の圧縮方式です。

DVD再生時の機能や操作について

DVDディスクによっては、制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本製品はディスク制作者が意図した内容に従って再生するため、本製品で設定した機能が働かない場合や、本製品の操作が制約される場合があります。ボタン操作中に画面に「⃠」が表示されることがあります。「⃠」が表示されたときは、本製品またはディスクがその操作を禁止しています。
DVD ディスクの機能や操作についての詳細は、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。

- データの記録状態によっては本製品では再生できない場合があります。
- ファイル名は半角英数字と＿（アンダースコア）－（ハイフン）のみ正しく表示されます。
- ファイルサイズが大きい場合は、再生されるまで時間がかかることがあります。

リージョンコードについて

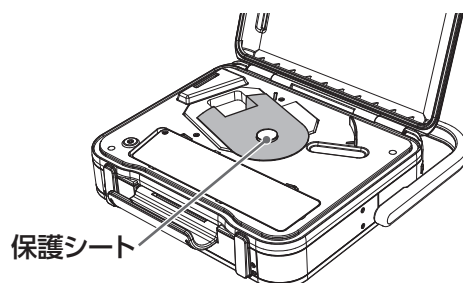
本製品のリージョンコードは「2」です。
本製品ではリージョンコードが「2」を含む、または「ALL」のDVDディスクを再生することができます。

リージョンコードが不適応の場合は、画面に“リージョンコードが間違っています”と表示されます。

メディアをセットする

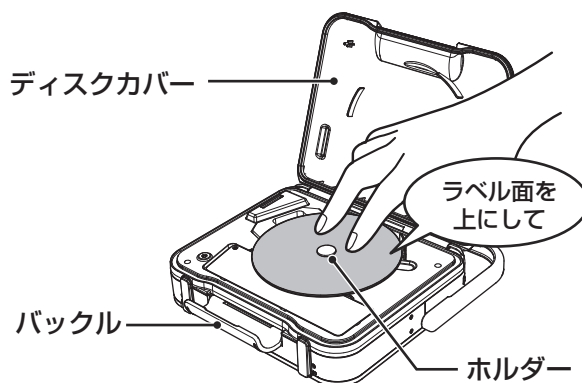
ディスクをセットする

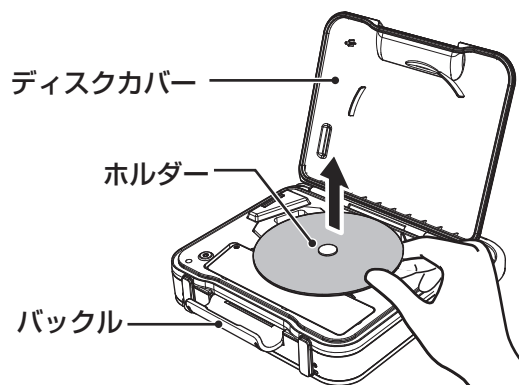
ご使用前のお願い

本体のディスクカバーを開けて、必ず中の保護シートを取りはずしてください。

●ディスクを入れる

1 ディスクカバーを開ける。

2 ラベル面を上にして、ディスクの中心付近を、カチッと音がするまで軽く押す。

3 ディスクカバーを閉め、バックルでロックする。

●ディスクを取りはずす

ディスクの回転が止まっていることを確認し、ホルダーを押さえながらディスクの端の方からつまみ上げます。

⚠注意

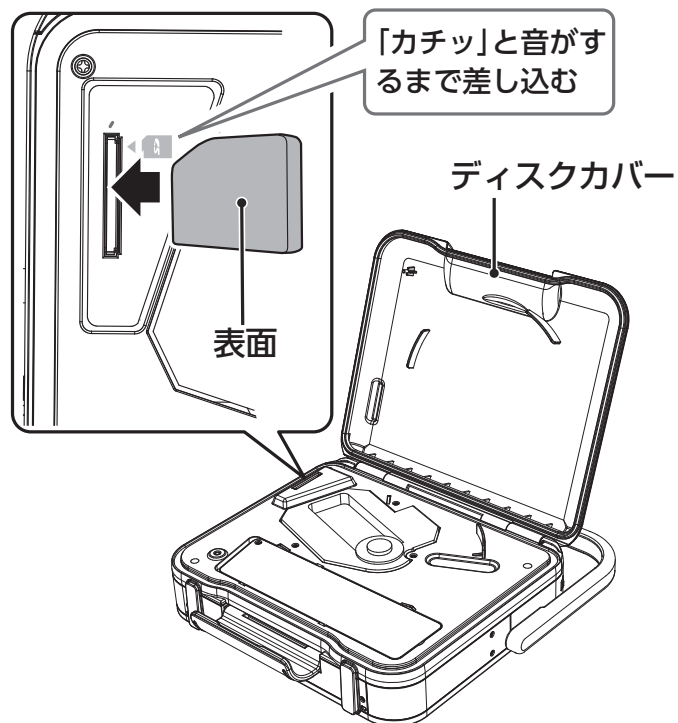
- 各設定はディスクに記録された設定が優先されます。
- ディスクカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場合は、バックルでロックしディスクカバーが完全に閉まっていることを確認してからお使いください。
- 再生中次のようなことをしないでください。ディスクを傷つけてしまうことがあります。本体を動かす、強く振る、揺する、倒す、衝撃を与える。
- 動作中にディスクカバーに力を加えないでください。故障の原因になります。
- ディスクによっては読み込みに時間がかかることがあります。
- ディスクカバーが開いている状態でディスクを再生することはできません。
- ディスクカバーを開く際は、必ず本体の水気を取り除き、乾いた手で行ってください。

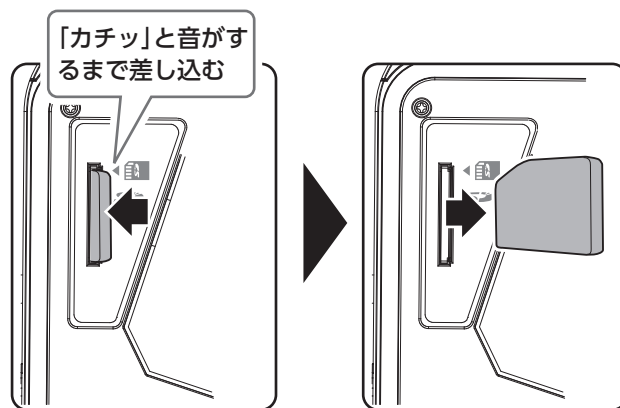
● SD カードをセットする

1 ディスクカバーを開ける。

2 SDカードスロットにSDカードを「カチッ」と音がするまで差し込む。

❗ miniSDメモリーカード、miniSDHCメモリーカード、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカードは、SDカード変換アダプターに装着し、アダプターごと抜き差ししてください。

3 ディスクカバーを閉め、バックルでロックする。

● SD カードを取り出す

ＳＤカードを「カチッ」と音がするまでいったん押し込んでから、まっすぐに引き出します。

⚠ 注意

- SDカードの抜き差しは、必ず本体の電源を切った状態で行ってください。電源が入ったままSDカードを抜き差しすると、データが破損・損失することがあります。
- SDカードの種類や容量、記録されているデータ量やファイル数によっては、SDカードの読み込みに1分以上時間がかかることがあります。
- SDカードの記録状態、記録されているファイル形式によっては再生できないことがあります。
- ディスクカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場合は、バックルでロックしディスクカバーが完全に閉まっていることを確認してからお使いください。

再生する

DVD・CDを再生する

1 ディスクをセットする。

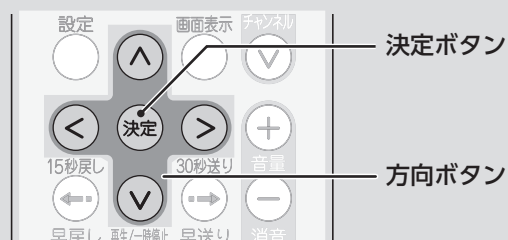
2 電源 ⏻ を押して、電源を入れる。

3 DVDモードに切り替える。

☞「モードを切り替える」
18ページ

→自動的に再生が始まります。

ディスクのメニューが表示されたとき

メニュー画面が表示されるディスクの場合、リモコンの方向〈〉∧∨と決定で項目を選びます。

MP3・JPEG・MPEG-4ファイルを再生する

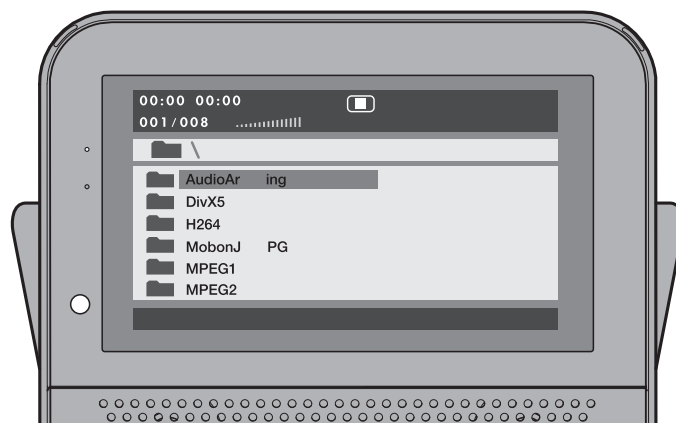
CD-R/RW、SDカードに記録されているMP3・JPEG・MPEG-4形式のファイルを再生することができます。（☞「再生できるメディア」20ページ、「再生できるファイル」21ページ）

1 ディスクまたはSDカードをセットする。

2 電源 ⏻を押して、電源を入れる。

3 DVDモードまたはSDモードに切り替える。

→自動的にファイル一覧画面に移行します。

4 リモコンの方向∧∨と決定 または本体の早戻し／早送りと再生 を押して、ファイル／フォルダーを選択して再生します。

- この手順を繰り返して、ファイルを選択します。
- 🗀..を選択すると、上のフォルダーに戻ります。
- MP3形式のファイルは、ファイル一覧画面のまま再生されます。
- JPEG形式のファイルは選択したファイルからスライドショーが始まります。
（静止させる場合には、リモコンの▶/IIまたは本体の再生を押します。）

- CD-R/RWは、IS09660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- ファイル構成やサイズによっては、読み込みに1分以上時間がかかることがあります。
- ファイル名、フォルダー名は、半角英数字と__(アンダースコア)、－(ハイフン)で入力されている場合のみ表示されます。それ以外の文字は正しく表示されません。
- 読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
- ファイルを書き込むソフトや方法によっては、早送りなどが制限されていることがあります。
- MP3・JPEG・MPEG-4ファイルが同じフォルダーに記録されている場合、選択した形式のファイルのみ再生され、異なる形式のファイルはスキップされます。
- ファイルは、ファイルブラウザ(ファイル一覧)画面に表示される順序で再生されます。(ファイルを記録した順序とは異なることがあります。)

再生をコントロールする DVD CD MP3 MPEG-4

早戻し・早送りする

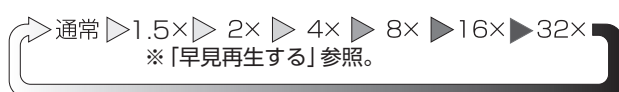
再生中にリモコンの ◀◀ ／ ▶▶ または本体の 早戻し ／ 早送り を押します。

押すたびに速さが切り替わります。画面にスピードが表示されます。

＜早戻し＞

通常 ▷1.5×▷ 2× ▷ 4× ▶ 8× ▶16×▶32×
※「早見再生する」参照。

＜早送り＞

通常 ▷ 2× ▷ 4× ▶ 8× ▶16×▶32×

通常の再生に戻すときはリモコンの ▶/II または本体の 再生 を押します。

早見再生する

DVDを通常再生しているときに リモコンの ▶▶ または本体の 早送り を押すと、1.5倍速の音声付き早送り再生（早見再生）ができます。

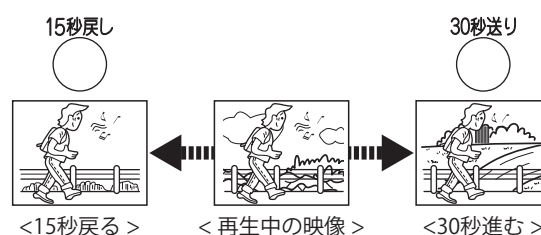
❗DVD以外を再生している時は、早見再生機能は使用できません。

30秒送る・15秒戻す（ワープ機能）

◆30秒送り

再生中にリモコンの 30秒送り を押します。

◆15秒戻し

再生中にリモコンの 15秒戻し を押します。

❗ 部分を指定して繰り返し再生（35ページ）しているときに、リモコンの 30秒送り または 15秒戻し を押すと、繰り返しが解除されます。

⚠注意

- DVDやMPEG-4ファイルを早戻し／早送りしているときは、音声は出ません。
- ディスクによっては、早送り／早戻しを自動で解除して再生に切り替わるものがあります。
- チャプターやトラックなどによっては、操作できない場合があります。
- ディスクやファイルによっては、再生スピードや、30秒または15秒の時間を正しく操作できない場合があります。
- 早見再生機能は、DVDの内容により、正しく再生されなかったり、再生部分が多少ずれたりすることがあります。

スキップする

DVD　CD　MP3　MPEG-4

ファイル／チャプター／トラックをスキップ

リモコンの ⏮／⏭ を押す、または本体の 早戻し／早送り を長押しします。

〈スキップの例〉

・チャプターやトラックなどによっては、操作できない場合があります。

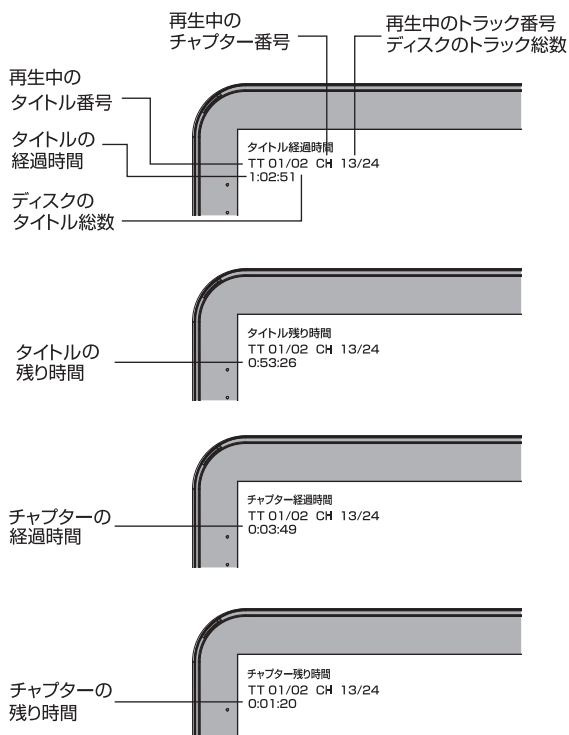
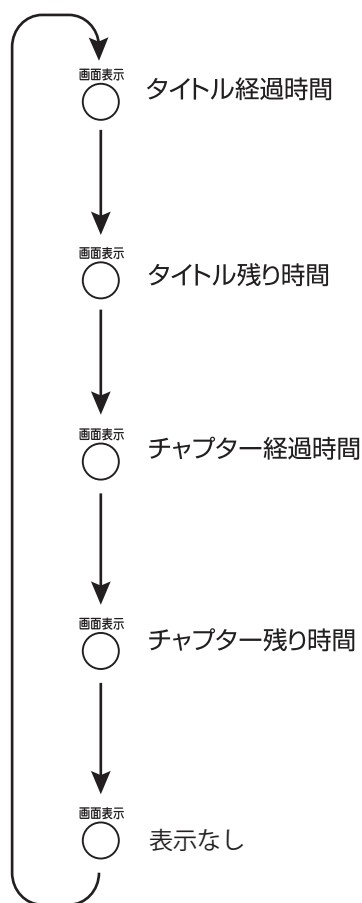
・チャプターとトラックの説明については33ページをご覧ください。

ディスクの情報を見る

画面に経過時間や残り時間などのディスク情報を表示できます。

再生中にリモコンの画面表示〇を押します。

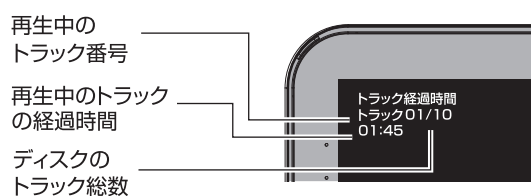
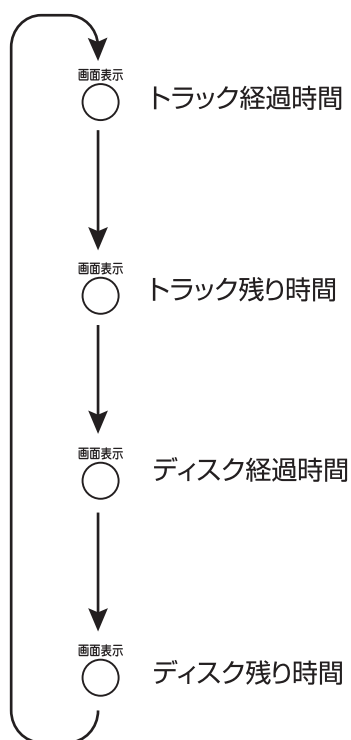
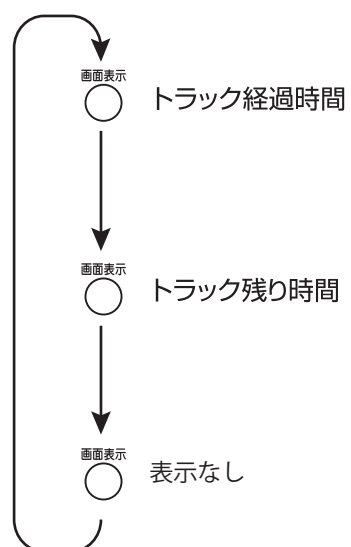
→押すたびに、次のように切り替わります。

DVD

・早送り・早戻し中や一時停止中にもディスク情報を表示できます。

CD

MPEG-4

使いかた

再生する

見たい、聞きたいところを選ぶ

メニューを使う　DVD

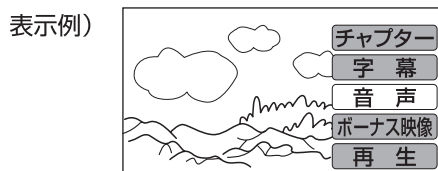
●各種設定はディスク情報が優先されます。
●操作中に「⃠」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

ディスクによってはメニューが記録されているものがあります。このようなディスクでは項目を選ぶことができます。

メニューで選ぶ

1 再生中にリモコンの（メニュー）を押す。

→メニューが表示されます。

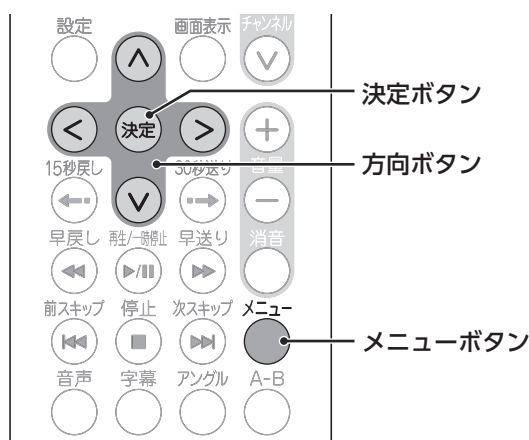
表示例）

2 リモコンの方向 ＜ ＞ ∧ ∨ を押して希望の項目を選ぶ。

→ディスクによっては数字ボタンで選べるものがあります。

3 リモコンの（決定）を押す。

→選んだ項目を実行、もしくは次のメニューに移ります。

操作**2**～**3**を繰り返すことで、項目を選択します。

本編の再生に戻るには、メニュー表示中にリモコンの（メニュー）を押します。

⚠注意

- ディスクによってはメニューが複数階層になっている場合があります。そのようなディスクのときは、さらにメニューボタンを押すと「タイトルメニュー」が表示され、上の階層のメニューを表示することができます。
- メニューが記録されていないディスクもあります。
- メニューを操作してから実際に動作するまで、数秒かかることがあります。
- ディスクによっては「メニュー」のことを別の呼びかたで表示しているものもあります。また、各操作についても別の呼びかたで表示しているものもあります。
- ディスクによっては「メニュー」を選ぶことが禁止されている場合があります。
- ディスクによっては読み込み後、メニューを表示する場合、本編を再生する場合があります。

見たい、聞きたいところを探す

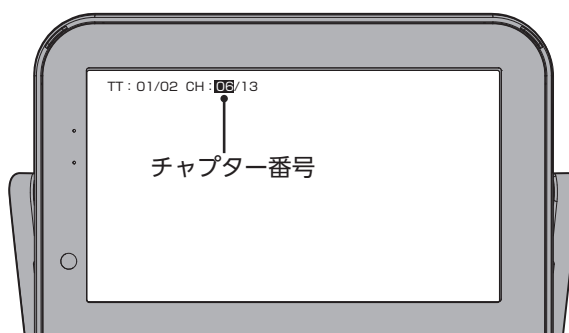
チャプターサーチ DVD

1 **再生中にリモコンの数字ボタンのいずれか1つを押す。**

2 **リモコンの数字ボタンでサーチするチャプター番号を入力する。**

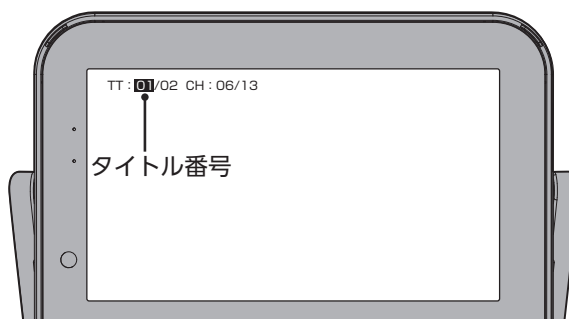
→入力したチャプターに移動します。

1桁のチャプターに移動する場合は、「0」を入力してからチャプター番号を入力してください。

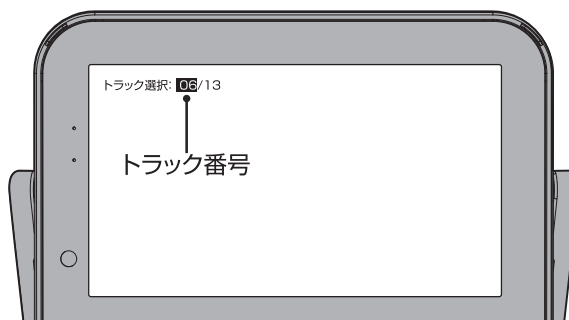
誤った番号を入力すると、画面に「入力が正しくありません」と表示されます。

タイトルサーチ DVD

1 **チャプターサーチの手順1の状態で、リモコンの方向 < > を押して、タイトル番号を入力する。**

→入力したタイトルに移動します。

1桁のタイトルに移動する場合は、「0」を入力してからタイトル番号を入力してください。

トラックサーチ CD

1 **リモコンの数字ボタンで再生したいトラック番号を入力する。**

→入力したトラックに移動します。

⚠注意

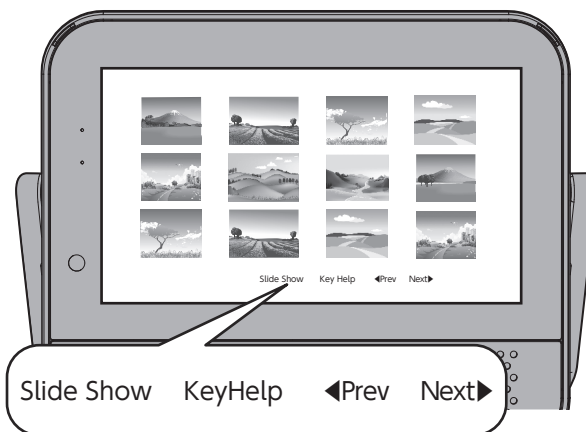
- ディスクによってはサーチを禁止しているものがあります。
- タイトル、チャプター、トラックについては33ページをご覧ください。

サムネイルを表示する JPEG

1 スライドショー再生中に(■)を押す。

☞「MP3・JPEG・MPEG-4ファイルを再生する」 25ページ

2 リモコンの(∧)(∨)(<)(>)と(決定)または本体の(早戻し)／(早送り)、音量(−)(+)と(再生)を押して、ファイルまたはメニュー項目を選択します。

→ファイルを選択すると、スライドショーが始まります。

メニュー項目について

Slide Show	スライドショーを開始します。
Key Help	JPEG再生時の操作案内を表示します。
◀Prev	前のページを表示します。
Next▶	次のページを表示します。

⚠注意

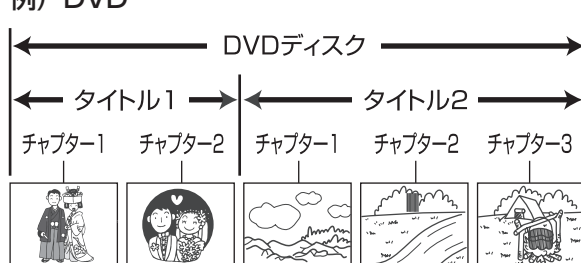
• ディスクによっては、番号が記録されていないものがあります。

タイトル、チャプター、トラックについて

一般にDVDは「タイトル」という大きな区切り、「チャプター」という小さな区切りに分かれています。

音楽CDは「トラック」で区切られています。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。
ディスクによっては、番号が記録されていないものがあります。

例）DVD

例）音楽用CD

見かた・聞きかたを変える

繰り返し再生する

リピート DVD CD MP3 JPEG MPEG-4

チャプターやトラックなどの範囲で繰り返し再生できます。

1 リモコンの（リピート）を押して、リピートモードを選ぶ。

DVD

画面表示	動　　作
チャプター	再生中のチャプターを繰り返す。
タイトル	再生中のタイトルを繰り返す。
オール	ディスクの内容のすべてを繰り返す。
リピートオフ（表示なし）	リピート再生を取り消す。

CD

画面表示	動　　作
トラック	再生中のトラックを繰り返す。
オール	ディスク全体を繰り返す。
リピートオフ（表示なし）	リピート再生を取り消す。

MP3/JPEG/MPEG-4

画面表示	動　　作
シャッフル	フォルダ内のファイルを一周シャッフル再生する。
シングルリピート	再生中のファイルを繰り返す。
フォルダリピート	フォルダ全体を繰り返す。
リピートオフ（表示なし）	リピート再生を取り消す。

部分を指定して繰り返す DVD CD MP3 MPEG-4

(JPEG 形式のファイルには対応していません。)

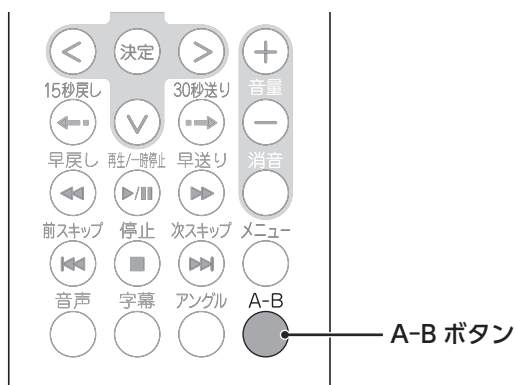
動画や音声の指定した2点間 (A-B 間) を繰り返し再生できます。

1 **再生中に繰り返し再生したい部分の始点 (A) でリモコンの A-B を押す。**

2 **繰り返し再生したい部分の終点 (B) で、もう一度リモコンの A-B を押す。**

→自動的にA点に戻り、指定した部分 (A-B間) を繰り返し再生します。

! A-B間を繰り返し再生しているときは、「30秒送る・15秒戻す (ワープ機能)」(26ページ) 機能は使えません。繰り返し再生が解除されます。

3 **通常の再生に戻すには、もう一度リモコンの A-B を押す。**

●各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。
●操作中に「⃠」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

⚠注意

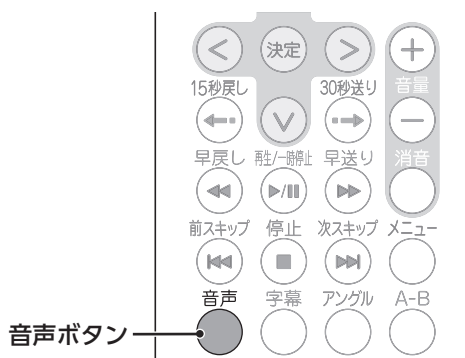
- 電源を入れなおしたり、モード切り替えしたり、ディスクカバーを開閉すると、リピートは解除されます。
- ファイルなどによっては操作できない場合があります。
- チャプターリピート、またはトラックリピート中には、チャプター／トラックをスキップすることはできません。
- ファイルをまたいでA-Bリピートすることはできません。

音声を変更する

DVD　CD　MP3　MPEG-4

DVDの音声を切り替える

複数の音声が記録されているディスクの場合、音声を選択することができます。

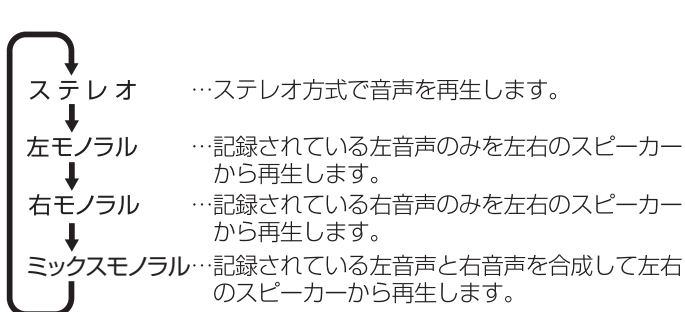
1 再生中にリモコンの音声〇を押す。

→押すたびに音声が切り替わります。

●音声の変更はディスクに記録された設定が優先されます。
●操作中に「⃠」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

CD・MP3・MPEG-4の音声を切り替える

1 再生中にリモコンの音声〇を押す。

→押すたびに音声が切り替わります。

ステレオ…ステレオ方式で音声を再生します。
左モノラル…記録されている左音声のみを左右のスピーカーから再生します。
右モノラル…記録されている右音声のみを左右のスピーカーから再生します。
ミックスモノラル…記録されている左音声と右音声を合成して左右のスピーカーから再生します。

⚠注意

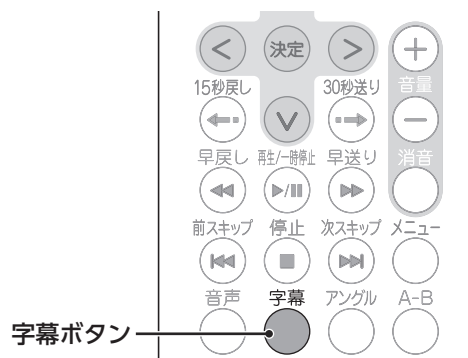
- ディスクによっては複数の音声が記録されていても、切り替えを禁止している場合があります。
- 選択できる音声はディスクによって異なります。
- 本製品はDTSに対応していません。
  DTS音声を選択した場合、無音となります。また、誤作動する可能性がありますのでDTS音声を選択しないでください。

言語を変更する DVD

DVDの字幕を切り替える

1 再生中にリモコンの(字幕)を押す。

→押すたびに字幕が切り替わります。

2 字幕を消すには、「字幕 オフ」の表示が出るまで、リモコンの(字幕)を繰り返し押します。

● 言語の変更はディスクに記録された設定が優先されます。
● 操作中に「⊘」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

使いかた

見かた・聞きかたを変える

⚠ 注意

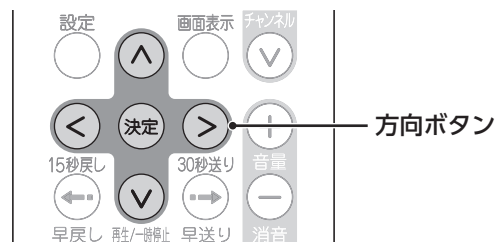
- ディスクによっては字幕が記録されていても、切り替えを禁止している場合があります。
- ディスクによってはメニューから字幕を設定できる場合があります。
- 記録されている字幕言語の種類はディスクによって異なります。
- 電源を入／切したり、ディスクカバーを開閉したり、モードを切り替えたりすると設定した字幕が解除されます。

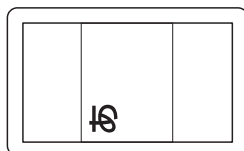
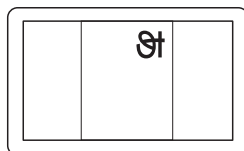
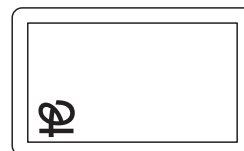
再生中の画像を回転・反転する　JPEG

JPEG画像を回転・反転する

1 再生中にリモコンの方向 ＜ ＞ ∧ ∨ を押す。

→表示中の画像のみ回転・反転します。

→次の画像に移動すると、元の表示に戻ります。

表示中の画像

＜：画像を左に90°回転

＞：画像を右に90°回転

∧：画像を上下に反転

∨：画像を左右に反転

映像のアングルを変える　DVD

マルチアングルを切り替える

複数のアングルで記録された（マルチアングル）ディスクでは、好きなアングルに切り替えることができます。

1 再生中にリモコンの（アングル）を押す。

→押すたびに、アングルが切り替わります。

●各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。
●操作中に「⃠」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

⚠注意

- マルチアングルで記録されたディスクを再生している場合のみ、アングルを切り替えることができます。

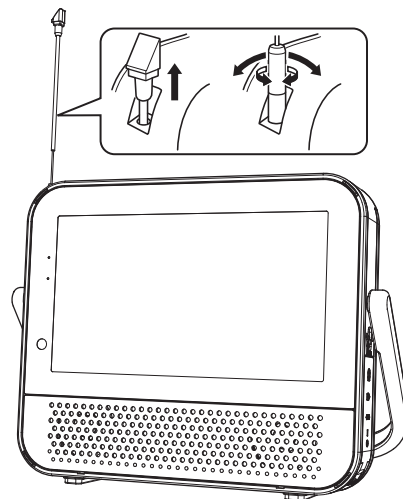
テレビを見る

準備する

1 ロッドアンテナを根元まで伸ばす。

- ロッドアンテナを無理に引き出すと折れや抜けの原因になります。ロッドアンテナに無理な力が加わらないように扱ってください。

2 テレビモードに切り替える。

☞「モードを切り替える」18ページ

⚠注意

- ロッドアンテナを無理に引き出すと折れや抜けの原因になります。ロッドアンテナに無理な力が加わらないように扱ってください。
- ハンドルを上に動かすときは、必ずロッドアンテナを本体に収納してください。

チャンネル設定

チャンネルを検索し、現在受信できるすべてのチャンネルを登録します。
本製品を初めてお使いになるときや、使用場所を変えたときは、チャンネル設定を行ってください。
登録されたチャンネルは電源を切った後も記憶されています。
チャンネルの設定方法は、リモコンで行う方法とメインメニューで行う方法があります。

リモコンでチャンネル設定する

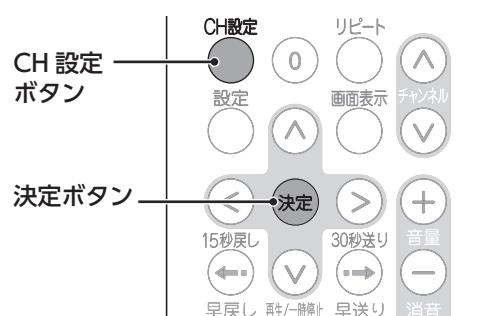
1 リモコンの CH設定 ◯ を押す。

2 (決定)を押す。

→スキャンが開始されます。

3 スキャンが終了すると、スキャン結果が表示される。

→登録された中でもっとも小さいチャンネル番号の放送局に切り替わります。

⚠注意

- チャンネル設定を行うとチャンネルリストが更新され、以前のチャンネルリストは消去されます。
- 現在記憶しているチャンネルに追加登録したいときは、「自動検索で選局する」(☞ 44ページ)を行ってください。
- チャンネル設定は、なるべく電波の強い窓際やベランダで行ってください。
- 登録できるチャンネルがない場合は更新されません。
- 電波が弱く受信状態が悪い場所では、すべてまたは一部のチャンネルが設定できないことがあります。アンテナの位置や向きを変える、または場所を窓際などに置きかえて登録しなおすことで、改善する場合があります。(☞ 「受信状態を調整する」 45ページ)

メインメニューでチャンネル設定する

1 リモコンの(メニュー)または本体の(停止)を押す。

→メインメニューが表示されます。

2 リモコンの方向(∨)(∧)と(決定)または本体の(早戻し)／(早送り)と(再生)を押して、「チャンネル設定」を選択する。

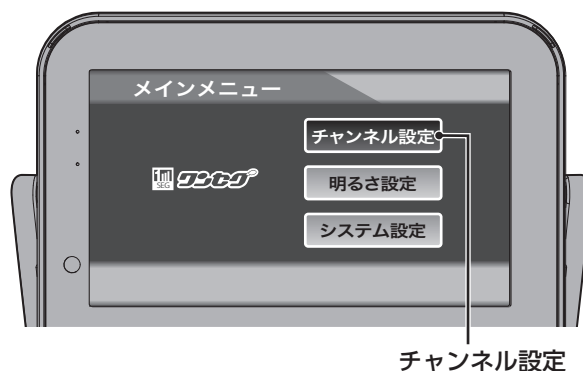
→「スキャンを開始しますか？」と表示されます。

3 リモコンの方向(<)(>)と(決定)または本体の(早戻し)／(早送り)と(再生)を押して、「はい」を選択します。

→スキャンが開始します。

! 前の画面に戻る場合は、リモコンの(■)を押してください。

使いかた

テレビを見る

選局する

受信状態を調整(45ページ)しながら視聴する放送局を選びます。

チャンネル切替ボタンで選局する

1 リモコンのチャンネル∨∧または本体の◯(早戻し)/◯(早送り)ボタンを押す。

チャンネル番号で選局する

1 リモコンの数字ボタンを押す。

例)

チャンネル番号05を選局するとき、
5を押す。

チャンネル番号10を選局するとき、
1 0を押す。

• チャンネル番号は、チャンネルリストを表示して確認できます。
(☞ 「チャンネルリストから選局する」 44ページ)

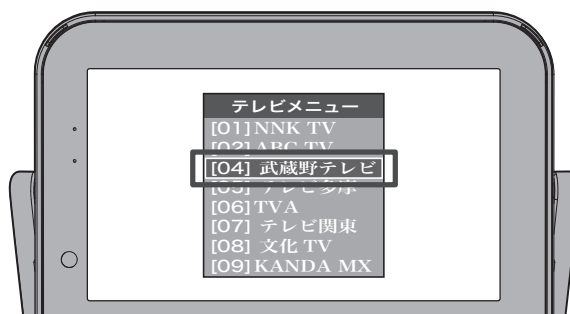
・同じチャンネル番号に、2つのチャンネルが登録されることがあります。そのような場合、数字ボタンでは1つのチャンネルしか選局できませんので、もう1つのチャンネルは、「チャンネル切替ボタンで選局する(43ページ)」または「チャンネルリストから選局する(44ページ)」で選局してください。

使いかた
テレビを見る

チャンネルリストから選局する

チャンネル設定で登録されたチャンネルは、チャンネルリストに保存されます。
チャンネルリストを表示して、登録されたチャンネルの中から選局します。

1 リモコンの(決定)または本体の(再生)を押して、チャンネルリストを表示させる。

2 リモコンの方向(∨)(∧)と(決定)または本体の(早戻し)／(早送り)と(再生)を押して選局する。

自動検索で選局する

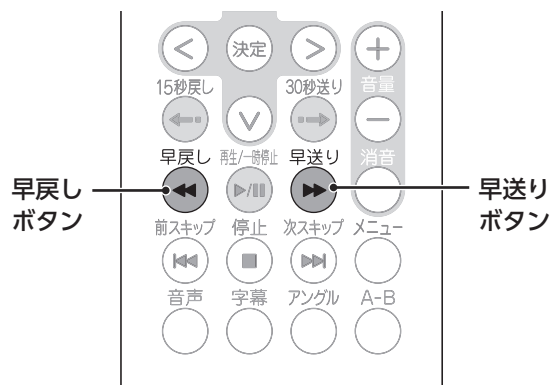
周波数帯をシーク（自動検索）して、受信可能な放送局を見つけることができます。

1 リモコンの(◀◀)または(▶▶)を押す。

(◀◀)：シークダウン
低い周波数の方へ自動検索

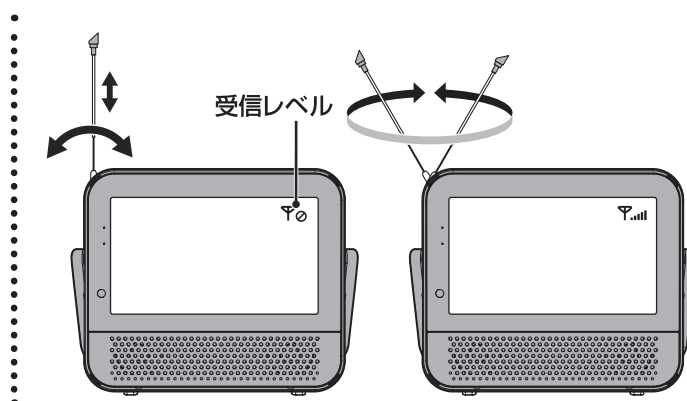
(▶▶)：シークアップ
高い周波数の方へ自動検索

❗ 周波数帯は、チャンネルリストなどに表示されるチャンネル番号（ch01～12）とは異なります。

チャンネルを受信するとシークが停止し、受信したチャンネルに切り替わります。

・チャンネルリストに無いチャンネルを新たに受信すると、チャンネルリストに追加登録されます。

受信状態を調整する

電波が弱く受信状態が悪い場合、映像が止まったり、音声が途切れたり、受信できないことがあります。

画面右上に表示される受信レベルや画面の映像を確認しながら、アンテナの位置や向きを調整してください。

〈受信レベル表示について〉

受信レベル表示は、リモコンの画面表示を押して、表示または非表示に切り替えることができます。現在受信している放送局の受信状態を表示します。

受信良好 → 受信不可

受信レベルは、字幕と同時に表示できません。字幕を表示しているときは、字幕を非表示にしてください。(☞「字幕の表示／非表示を切り替える」 48ページ)

⚠注意

- ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物によって電波がさえぎられているなどの原因で電波が弱い場所では受信できない場合があります。
- 受信場所を変えると受信状態がよくなる場合があります。
- 電波が届きにくい建物内・地下・トンネル内などでは受信できません。
- ロッドアンテナに無理な力を加えたりしないでください。故障の原因になります。
- ケーブルテレビをご覧の地域は、電波が弱い難視聴地域である場合があります。そのため一部またはすべてのチャンネルが受信できない可能性があります。

アンテナケーブル（別売）を接続する

受信状態が悪いときは、別売のクリップ付防滴アンテナケーブルを使用することで、受信状態が改善される場合があります。

クリップ付防滴アンテナケーブルをご希望の方は、「別売品の申し込みかた」(66ページ)をご覧ください。

「別売品の申し込みかた」(66ページ)

クリップ付防滴アンテナケーブル（品番:VL-AF25）

価格5,250円（本体価格5,000円）

ケーブル長　約10m

（2013年8月現在の価格です。変更することもあります。）

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。消費税は平成16 年4 月現在の税率に基づいて計算されています。

市販の2分配プラグを通して、必ずレコーダーなどのアンテナ出力端子に接続します。

推奨2分配プラグ

メーカー	品　番
マスプロ電工	2SPTD-P
DXアンテナ	DP-722-B2
日本アンテナ	FP2-200-SP

⚠ 注意

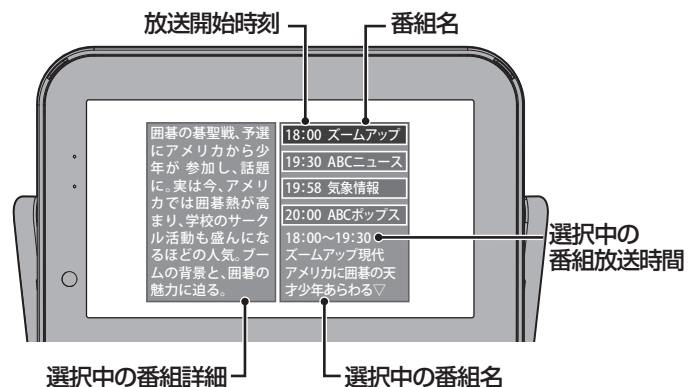
- クリップ付防滴アンテナケーブルを使ってワンセグ放送を受信するには、地上デジタル放送の送出局に向けてUHFアンテナを設置する必要があります。また専用のデジタルアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になることもあります。（すでにご家庭のテレビで地上デジタル放送をご覧になっているときは不要です。）
- クリップ付防滴アンテナケーブルは、すべてのチャンネルの受信を保証する物ではありません。
- 受信状態が改善すると、映像や音声は途切れにくくなりますが、ワンセグ放送自体の画質は変わりません。
- UHF帯以外の周波数変換パススルー方式には対応していません。ケーブルテレビをご覧のご家庭では、一部またはすべてのチャンネルが受信できないことがあります。
- 製品の形状がイラストと若干異なることがあります。

電子番組ガイド（EPG）を見る

本製品はEPG機能により、電子番組ガイドを見ることができます。
電子番組ガイドでは、番組名や詳細など、番組の情報を確認できます。
（EPGに表示される番組数は、チャンネルや時間帯によって異なります。）

1 リモコンの〇(EPG)を押す。

→受信中のチャンネルのEPGが表示されます。

2 EPG画面を終了したいときは、もう一度〇(EPG)を押す。

使いかた

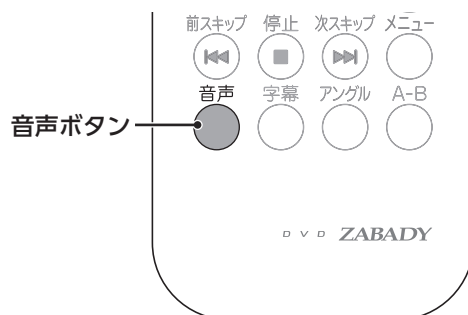
テレビを見る

・リモコンの方向〇(∨)〇(∧)または本体の〇(早戻し)／〇(早送り)で番組を選択すると、選択した番組の番組詳細を見ることができます。

音声を切り替える

二重音声放送を「主音声」／「副音声」／「主＋副音声」に切り替えることができます。

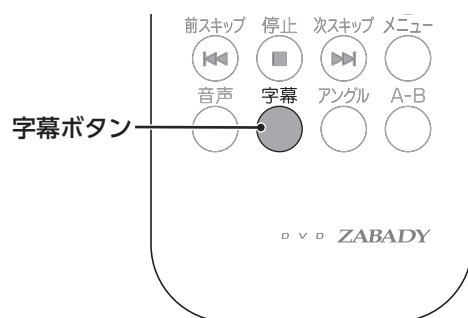
1 リモコンの（音声）を押す。

→押すたびに「主音声」/「副音声」/「主＋副音声」の順に切り替ります。

字幕の表示／非表示を切り替える

字幕がある番組の場合、字幕を表示／非表示を切り替えることができます。

1 リモコンの（字幕）を押す。

→画面の下部に字幕が表示されます。

字幕を消す場合は、もう一度（字幕）を押してください。

⚠注意

- 多重音声に対応していない番組では、音声は切り替わりません。
- 字幕情報のない番組では字幕は表示されません。

明るさを設定する

液晶画面の明るさを調節することができます。

1 リモコンの〇(メニュー)、または本体の〇(停止)を押す。

→メインメニューが表示されます。

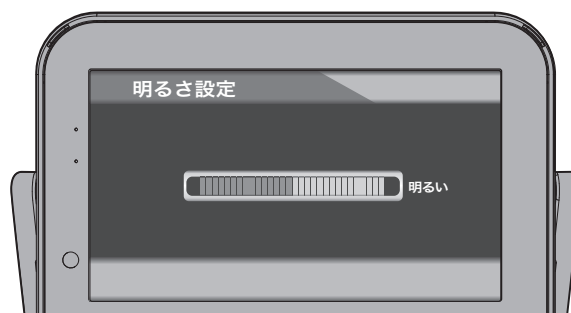
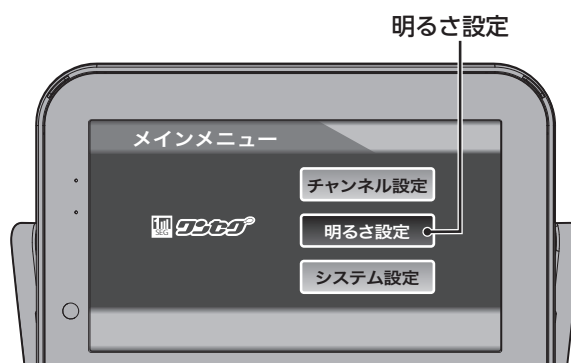
2 リモコンの方向〇(∨)〇(∧)と〇(決定)または本体の〇(早戻し)／〇(早送り)と〇(再生)を押して、「明るさ設定」を選択します。

3 リモコンの方向〇(<)〇(>)または本体の〇(早戻し)／〇(早送り)を押して、お好みの明るさにします。

4 リモコンの〇(決定)または本体の〇(再生)を押します。

→「画面調節を完了しますか？」と表示されます。

5 リモコンの方向〇(<)〇(>)と〇(決定)または本体の〇(早戻し)／〇(早送り)と〇(再生)を押して、「はい」を選択します。

! 前の画面に戻る場合はリモコンの(■)を押してください。

⚠注意

- 初期化後は、再度チャンネル設定を行ってください。

- 「メインメニュー」⇒「システム設定」⇒「ソフト情報」を選択すると、テレビモードのソフトウェア情報を確認できます。

ご覧になれるテレビ放送

受信できるテレビ音声の放送と地域について

- 受信できる放送 ワンセグ放送（※1）
- 受信できない放送　ＢＳ・ＣＳ・ケーブルテレビ(CATV)・緊急放送・ワンセグ放送をしていない放送局（放送大学）
- 受信できる地域 ワンセグ放送が受信できる地域（※2）
- 受信できない地域 ケーブルテレビ(CATV)でしかご利用いただけない地域（難視聴地域の可能性があります。）

※1：ワンセグ放送は、地上デジタル放送のサービスのひとつで、携帯電話などの移動体でも安定して受信ができるように設計されたサービスです。他の地上デジタル放送対応テレビと音声がずれて聞こえたり、異なる放送をしている場合がありますが、異常ではありません。

※2：ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波が弱い場所では、受信できない場合があります。また、トンネル・地下・建物内などで電波が届かないときは受信はできません。

ワンセグの特徴

受信状態	移動中は、従来のアナログ放送よりも安定して電波を受信できます。電波状態が悪くなると、映像が止まったり、音声が途切れたりすることがあります。
画質	携帯機器向けの放送のため、通常の地上デジタル放送やアナログ放送より画質が粗く感じられたり、動きが速い場面ではぎこちなく感じられることがあります。
受信できる地域	地上デジタル放送が開始している地域でご利用いただけます。
便利な使い方	視聴中のチャンネルの番組表や、番組情報を見ることができます。
ワンセグについての情報は、下記ホームページなどでもご確認ください。 **社団法人　デジタル放送推進協会(Dpa) http://www.dpa.or.jp/**	

ワンセグ放送とは？

- ワンセグ放送とは、携帯機器向けの地上デジタル放送です。
- 地上デジタル放送は、１つのチャンネルの周波数帯域を13個のセグメントという単位に分割して放送しています。ワンセグ放送は、そのうち１セグメントを利用して放送していることから「ワンセグ（1セグ）」と呼ばれています。

⚠注意

- ワンセグ放送は2006年末までに全都道府県で放送が開始されましたが、地域や放送局によって受信できない場合がありますので、お使いになる地域の放送局へお問い合わせください。
- 従来のアナログ放送を受信できる地域でも、ワンセグ放送を受信できないことがあります。
- ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波が弱い場所では、受信できない場合があります。また、トンネル・地下・建物内などで電波が届かないときは受信はできません。
- ワンセグ放送は高密度にデータが圧縮処理されているため、受信後にデータを復元処理して画面に表示するまで数秒かかります。そのため時報なども実際の時刻より数秒遅れて表示されますので、ご注意ください。

FMラジオを聞く

準備する

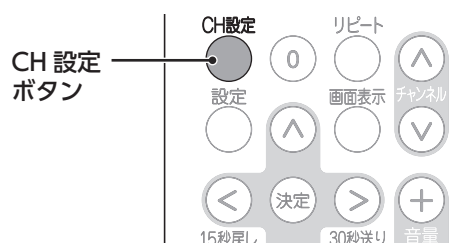
1 FMモードに切り替える。

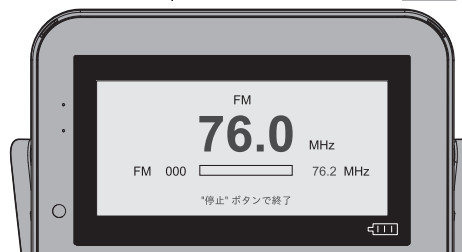
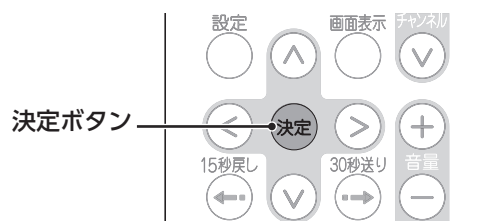
☞「モードを切り替える」
18ページ

チャンネル設定

チャンネルを検索し、現在受信できるすべてのチャンネルを登録します。
次のときは、チャンネル設定を行ってください。

・本製品を初めてお使いになるとき　　・使用場所を変えたとき

1 リモコンの(CH設定)を押す、または本体の(停止)を長押しする。

2 リモコンの(決定)または本体の(再生)を押す。

→スキャンが開始されます。

3 スキャンが終了すると、登録された中でもっとも小さいチャンネル番号の放送局に切り替わります。

・スキャンせずに前の画面に戻るときは、停止ボタンを押してください。
・登録されたチャンネルは電源を切ったあとも記憶されています。

⚠注意

• チャンネル設定を行うとチャンネルリストが更新され、以前のチャンネルリストは消去されます。

選局する

登録されたチャンネルを選局する

1 リモコンのチャンネル∨∧または本体の早戻し○／早送り○ボタンを押す。

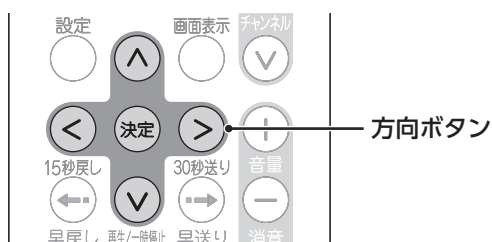
∨／早戻し○： 前のチャンネル

∧／早送り○： 次のチャンネル

手動で選局する

1 リモコンの∨∧を押して、周波数を調整します。

∨： 周波数 －0.1MHz

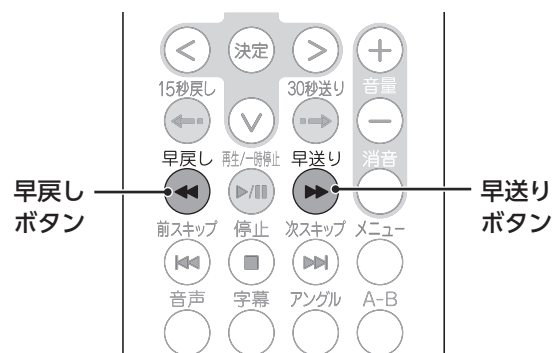
∧： 周波数 ＋0.1MHz

シークで選局する

周波数帯をシーク（自動検索）して、受信可能な放送局を見つけることができます。

1 リモコンの◀◀／▶▶ボタンを押す。

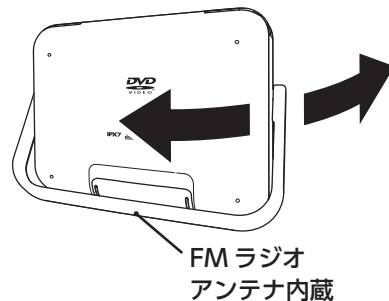
◀◀： シークダウン（低い周波数をシーク）

▶▶： シークアップ（高い周波数をシーク）

→チャンネルを受信するとシークが停止し、受信したチャンネルに切り替わります。

⚠注意

- FMラジオ放送が受信可能な地域でも、地形や建物によって電波がさえぎられているなどの原因で電波が弱い場所では受信できない場合があります。
- 受信場所を変えると受信状態がよくなる場合があります。
- 電波が届きにくい建物内・地下・トンネル内などでは受信できません。

受信状態を調整する

音声を確認しながら、本体の位置や向きを変えて調整してください。
電波が弱く受信状態が悪い場合、音声が途切れたり、受信できないことがあります。

登録されたチャンネルを削除する

チャンネル設定で余計なチャンネルが登録された際に、チャンネルを削除できます。

1 **削除したいチャンネルを選局する。**

☞「登録されたチャンネルを選局する」52ページ。

2 **リモコンの（メニュー）を押す。**

3 **リモコンの（決定）を押す。**

❗ 削除せずに前の画面に戻る場合はリモコンの（■）を押してください。

設定を初期化する

チャンネル設定で登録されたすべてのチャンネルが消去されます。

1 **リモコンの（設定）を押す。**

2 **リモコンの（決定）を押す。**

❗ 初期化せずに前の画面に戻る場合はリモコンの（■）を押してください。

- リモコンの（画面表示）を押す、または、本体の（再生）を長押しすると、画面を消すことができます。
  画面を消すと電池の消耗を抑えられます。
  リモコンまたは本体の電源ボタン以外のいずれかのボタンを押すと、画面は元に戻ります。

システム設定

システム設定を表示・操作する

各種設定はディスクに記録された設定が優先されます。

1 DVDモードに切り替える。

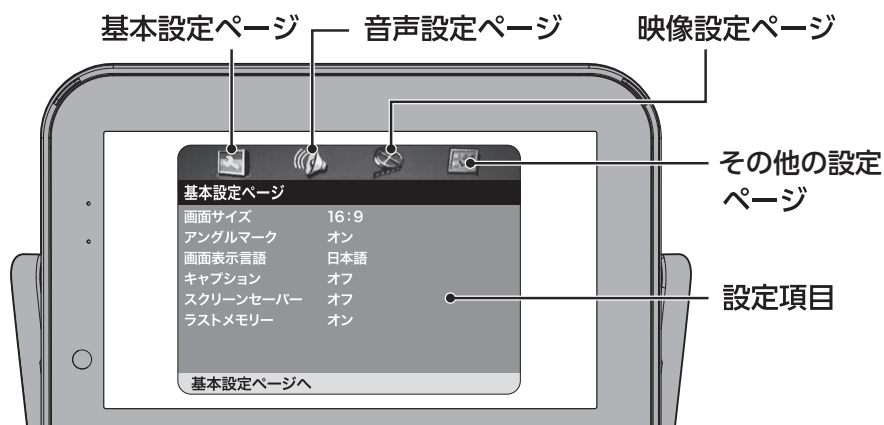
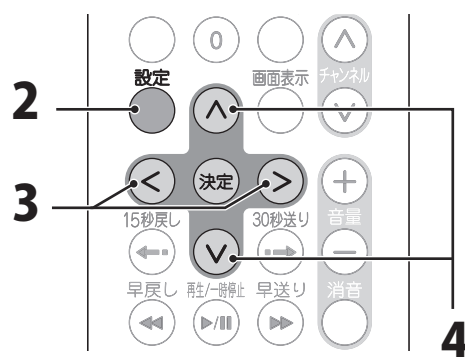
☞「モードを切り替える」
18ページ

2 リモコンの設定を押す。

→システム設定画面が表示されます。

3 リモコンの＜ ＞と決定を押して、ページを選択する。

4 リモコンの∧ ∨と決定を押して、ページを選択する。

→選択している項目は、黄色で表示されます。

- 前の設定項目を選択するときは＜を押します。
- システム設定画面で設定を押すとシステム設定を終了します。
- 「その他の設定ページ」は、ディスクやSDカードの読み込み中や再生中は表示されません。停止状態かディスクやSDカードが入っていない状態でシステム設定を表示してください。

基本設定

画面サイズ

DVDに記載されているアスペクト比（映像の縦横比）に合わせて、本製品の画面サイズを設定します。
DVDのパッケージなどに 4:3 と表示されているときは、アスペクト比4：3で記録されています。画面サイズで「4：3」を選択してください。画面の左右に黒い帯が入り、正常なアスペクト比で表示されます。4：3で記録されている映像で画面サイズを「16：9」に設定すると、映像は左右に伸びて表示されます。

DVDのパッケージなどに 16:9 と表示されているときはアスペクト比16：9で記録されています。画面サイズで「16：9」を選択してください。画面の左右に黒い帯を入れずに、正常なアスペクト比で表示されます。
シネスコサイズ 16:9 LB と表示されているときは、画面サイズを「16：9」に設定しても上下の黒帯が入りますが、異常ではありません。16：9で記録されている映像で画面サイズを「4：3」に設定すると、映像の左右に黒い帯が入り、縦に伸びて表示されます。

アングルマーク

マルチアングルDVDを再生しているときに表示されるアングルマーク の表示／非表示を設定します。（初期設定：オフ）

画面表示言語

システム設定画面や画面に表示される設定言語の英語／日本語を設定します。（初期設定：日本語）

字幕

字幕情報のあるDVDでは、字幕の表示／非表示を選択できます。（初期設定：オフ）

スクリーンセーバー

画面の焼き付け防止のためのスクリーンセーバー機能のオン／オフを設定します。（初期設定：オン）
再生停止後、数分間操作入力がないとスクリーンセーバーが表示されます。ボタン操作を行うと停止画面に戻ります。

ラストメモリー

DVD／CD再生時のラストメモリー機能のオン／オフを設定します。（初期設定：オン）

・設定ページや項目内容の選択方法は、54ページをご覧ください。

音声設定

イコライザ設定

お好みのDVDモード・SDモードの音質を設定します。（初期値：オフ）

オフ→ロック→ポップ→ライブ→ダンス→テクノ→クラシック→ソフト

映像設定

画面設定

本体の液晶画面に表示される映像を調節します。

- ブライトネス ------------映像の明るさを調整します。
  【暗い】-8 ～ +8【明るい】（初期値：0 ）
- コントラスト ------------映像のコントラスト（濃淡）を調節します。
  【濃い】-8 ～ +8【淡い】　（初期値：0 ）
- 色相 ------------------------映像の色調を調節します。
  【青い】-8 ～ +8【赤い】　（初期値：0 ）
- 彩度 ------------------------映像の彩度を調節します。
  【淡い】-8 ～ +8【鮮やか】（初期値：0 ）

出力設定

AV出力端子からテレビに出力するときの映像を調節します。

- ブライトネス ------------映像の明るさを調整します。
  【暗い】-8 ～ +8【明るい】（初期値：0 ）
- コントラスト ------------映像のコントラスト（濃淡）を調節します。
  【濃い】-8 ～ +8【淡い】　（初期値：0 ）
- 色相------------------------映像の色調を調節します。
  【青い】-8 ～ +8【赤い】　（初期値：0 ）
- 彩度------------------------映像の彩度を調節します。
  【淡い】-8 ～ +8【鮮やか】（初期値：0 ）
- ガンマ---------------------映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調節できます。
  効果なし、低、中、高（初期値：効果なし）
- 画面サイズ --------------接続するテレビのサイズに合わせて、出力する映像のサイズを切り替えます。（初期設定：「16：9」）
  『4：3/PS』　画面比率4：3のテレビに出力するとき、16：9で記録された映像の左右をカットして表示します。
  『4：3/LB』　画面比率4：3のテレビに出力するとき、16：9で記録された映像の上下に黒帯がある状態で表示します。
  『16：9』　画面比率16：9のワイドテレビに出力するとき、フルサイズで表示します。

- 設定ページや項目内容の選択方法は、54ページをご覧ください。
- 調節バーが表示されているときは、リモコンの（決定）を押して、設定を終了してください。

その他の設定

音声言語

優先して再生する音声を設定できます。（初期設定：日本語）
　　英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語

字幕言語

優先して表示する言語を設定できます。（初期設定：日本語）
　　英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、オフ

メニュー言語

優先して表示するメニュー言語を設定できます。（初期設定：日本語）
　　英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語

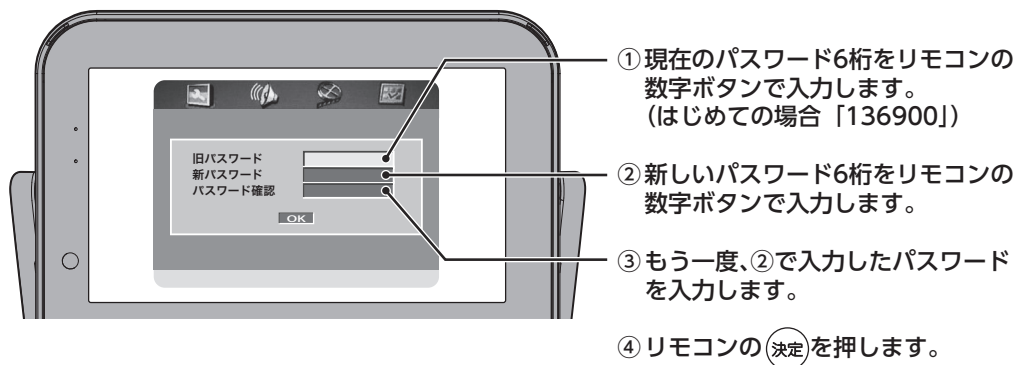
視聴制限

暴力場面などを含むDVDディスクには、見る人の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。本製品ではどのレベルまで再生できるかを設定できます。
（初期設定：ADULT）

設定後、パスワード入力画面が表示されますので、リモコンの数字ボタンで6桁のパスワードを入力して(決定)を押してください。

- ディスクまたはSDカードの読み込み中や、再生中は選択できません。停止状態かディスクやSDカードが入っていない状態で行ってください。
- ディスクによっては設定を変更できない場合があります。
- 設定した言語がディスクに記録されていない場合は、ディスクの優先言語で再生されます。

パスワード変更

「パスワード変更」を選択すると、下記の画面に移行します。

初期設定

お買い上げ時の設定に戻します。

「視聴制限」と「パスワード」は初期化されません。

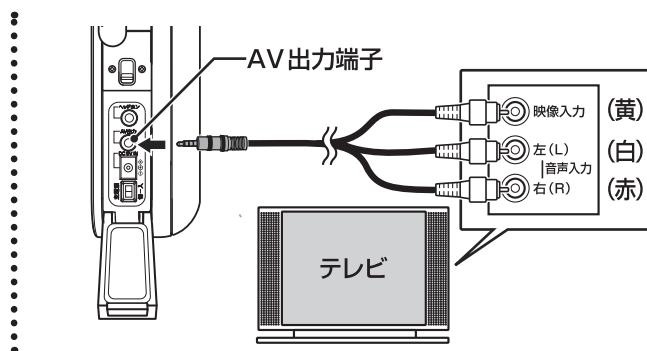
・パスワードを忘れたときは「136900」を入力してください。

外部の機器と接続する

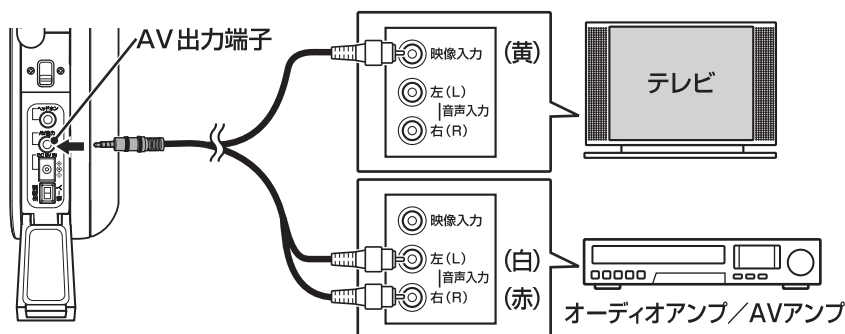
付属の専用ステレオビデオコードを使い、本製品からの音声や映像を他の機器で出力することができます。

テレビに接続する（DVDモード／SDモード）

本製品で再生する映像や音声を、テレビで楽しむことが出来ます。

本製品のAV出力端子とテレビの映像・音声入力端子を接続します。

AVアンプに接続する（DVDモード／SDモード）

本製品で再生する映像をテレビに、音声をAVアンプに出力して楽しむことができます。
映像出力プラグをテレビの映像入力端子に、音声出力プラグをAVアンプの音声入力端子に接続します。
テレビとAVアンプが離れている場合は、市販品の延長コードを併用してください。

⚠注意

- 映像や音声が接続する機器に出力されるのはDVDモードとSDモードのみです。テレビモードのときは出力されません。
- 本体のスピーカーまたはヘッドホン端子から出力される音量は、本体の音量を調節してください。
- 接続した機器から出力される音量は、接続した機器の音量を調節してください。
- 本体を消音にすると、接続した機器から音声は出力されません。本体の音量を消したいときは、本体の音量を0にしてください。
- 市販品のコードを使用した場合、画像や音声が正しく出ない場合があります。
- 外部の機器と接続した場合は、ジャックカバーが開いた状態になるため防水になりません。
- 接続する機器の取扱いについては、接続機器の取扱説明書も併せてご確認ください。

こんなときは

バッテリーパックの交換

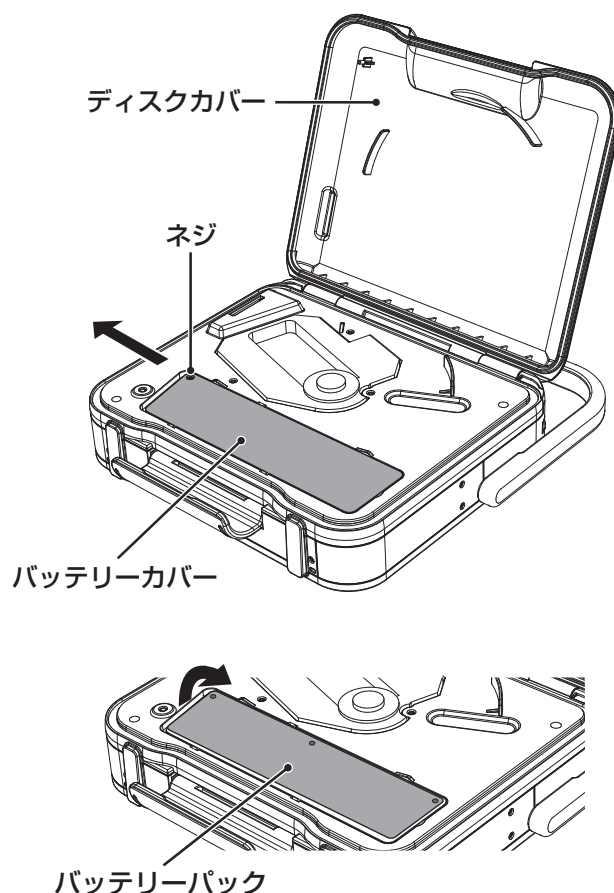
バッテリーパックの取りはずしかた

1 主電源スイッチを「切」にする。

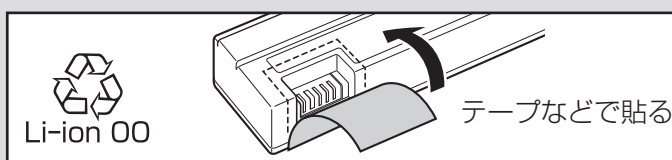
2 ディスクカバーを開く。

3 バッテリーカバーのネジをはずします。

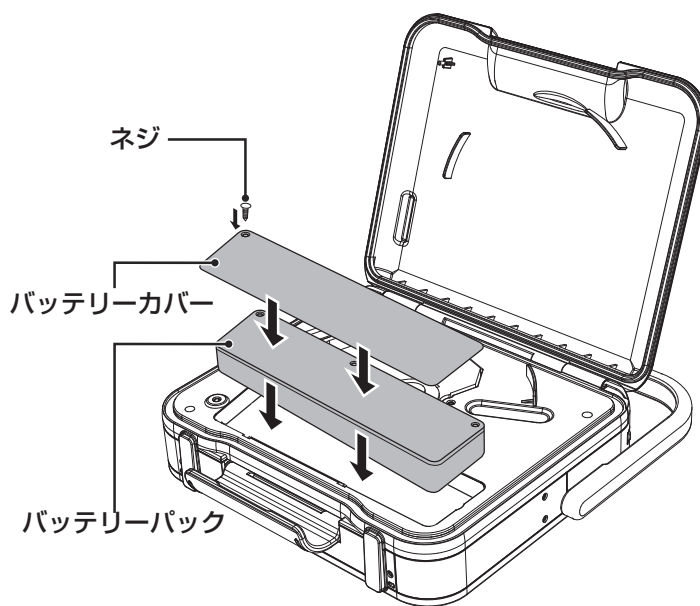
4 バッテリーカバーを横にスライドさせて取りはずす。

5 マイナスドライバーなどを使い、バッテリーパックを取り出します。

⚠注意

- ディスクカバーを開く際は、必ず本体の水気を取り除き、乾いた手で行ってください。
- 本体がバッテリーパックで動作しなくなった（放電した）ことを確認してバッテリーパックを取りはずしてください。

バッテリーパックの処理について
取りはずしたバッテリーパック（リチウムイオン充電池）は、端子部にテープなどを貼って、お近くのリサイクル協力店へお持ちください。

バッテリーパックの取付けかた

1 バッテリーパックと本体の端子部を合わせて差し込む。

2 バッテリーカバーを取付けて、ネジをしっかりと締める。

バッテリーパック交換について

●本体に内蔵されているバッテリーパックは、充放電を繰り返すと、容量が低下します。充放電可能な回数は周囲温度や使用時間などで変わります。
●充電しても使用時間が短かったり、電源が入らないときは、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。
バッテリーパックの購入については「お客様サービス係」までご相談ください。
バッテリーパックは消耗品ですので、保証期間内でも無料修理の適用外となります。

製造番号	製品名	価格（送料別）
VD-BC24LI	バッテリーパック（1個）	5,250円（本体価格5,000円）

(2013 年 8 月 現在の価格です。変更することもあります。)
消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成 16 年 4 月現在の税率に基づいて計算されています。

⚠注意

• バッテリーカバーが正しく取付けられていないと、ディスクを傷つける恐れがあります。
• ディスクカバーを開く際は、必ず本体の水気を取り除き、乾いた手で行ってください。
• バッテリーパックを交換する、または本製品を廃棄するとき以外はバッテリーカバーを開けないでください。

故障かな？と思ったら

電源

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
電源が入らない。	主電源スイッチが「切」になっていませんか？	主電源スイッチを「入」にしてから電源ボタンを押してください。	17
	本体にACアダプターの電源プラグがしっかりと差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。	14
電源を入れてもすぐに切れる。 動作中に電源が切れる。	バッテリーパックは充電されていますか？ バッテリーパックの電池残量が少なくなっていませんか？	バッテリーパックを充電してください。改善されないときは、バッテリーパックの寿命が考えられます。「お客様サービス係」にご相談ください。	15 60
充電ができない。 充電ランプが点灯しない。	本体が動作中（電源ランプが点灯）になっていませんか？	電源を「切」にして充電してください。	17
	すでに満充電になっていませんか？	そのままお使いください。	
	同じバッテリーパックを長く使用していませんか？	バッテリーパックの寿命が考えられます。「お客様サービス係」にご相談ください。	60

DVD／SDモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
DVD／CDを再生できない。 ・「ディスクなし」と表示される。 ・「読み込み中」と表示されたままになる。	保護シートが付いていませんか？	保護シートを取りはずしてください。	22
	DVD-ROM、DVD-RAM、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DLのディスクではありませんか？	これらのディスクには対応していません。	20
	ディスクの状態は悪くありませんか？ ディスクの記録面に傷や汚れなどの異常はありませんか？	ディスクの記録面を掃除してください。 ディスクを取り替えてください。	
	ディスクは正しくセットされていますか？	ディスクの記録面が下を向くようにして、正しくセットしてください。	22
	レンズ部が結露していませんか？	2～3時間放置してください。	
「パスワードを入力してください」と表示される。	視聴年齢制限が設定されていませんか？	視聴年齢制限の設定を解除または変更してください。	57
「リージョンコードが間違っています」と表示される。	リージョンコードに「2」が含まれているDVDですか？	リージョンコードに「2」が含まれている、もしくは「ALL」のディスクを入れてください。	21

DVD・CD・SDカードおよび、接続機器の取扱説明書もよくお読みください。

DVD／SDモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
デジタル放送などを録画したDVDR／RWディスクを再生できない。	ディスクはファイナライズ処理されていますか？	ファイナライズ処理されていないディスクは再生できません。 ディスクを記録したレコーダーなどでファイナライズ処理を行ってください。	
	VRモードで録画しましたか？	VRモード以外でデジタル放送を録画したディスクは、再生できません。	
デジタルビデオカメラやデジタルカメラ、携帯電話などで録画したSDカードを再生できない。	「MPEG-4 AVC/H.264」形式で録画されていませんか？	「MPEG-4 AVC/H.264」形式には(「MPEG-4 Part2」には対応しています。)	
ボタン操作ができない。	ディスクによっては、特定の操作が禁止されていることがあります。 故障ではありません。		
字幕／音声の切り替えができない。	字幕や多重音声が記録されていないディスクでは、字幕／音声の切り替えはできません。		
メディアに保存したファイルが再生できない。	本製品に対応したフォーマット／ファイル形式ですか？	本製品に対応したフォーマット／ファイル形式を再生してください。	21
	傷や汚れはありませんか？	傷や汚れのないメディアを再生してください。記録状態によっては本製品で再生できません。	
DVD再生中に画像が乱れる、または暗い。	コピー禁止信号が入っているディスクを再生したとき、AV出力端子に接続したテレビによっては画像が乱れたり、暗くなったり、しま模様が出ることがありますが、故障ではありません。		
ＤＶＤとＣＤで音量がちがう。	一般的にDVDよりもCDの方が記録レベルが高いため、CDの方が比較的大音量となります。		
AV出力端子からテレビに映した映像がちらつく。	ハイビジョンテレビなど、解像度の高いテレビに接続していますか？	本製品の映像出力信号は飛び越し走査方式ですので、解像度の高いテレビではちらついて見えることがあります。故障ではありません。	
SDカードを認識できない。	SDカードによっては本製品で正しく認識できない場合があります。他のメーカーや容量の違うSDカードでお試しください。		
	SDカードがしっかりと挿入されていますか？	「カチッ」と音がするまでSDカードを差し込んでください。	

テレビモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
•画質が粗い。 •画面がちらつく。	ワンセグ放送は携帯機器向けの放送のため、画質が粗かったり、ちらついたりすることがあります。	故障ではありません。	
電子番組ガイド(EPG)が表示されない。	選局した直後にEPGを表示する操作を行っていませんか？	必要な番組情報を受信できていないことがあります。しばらくしてからEPGを表示する操作を行ってください。	47

テレビモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
音声多重切替しても音声が変わらない。	音声多重に対応していない番組ではありませんか？	音声多重に対応していない番組でないと通常のステレオ放送のため切り替わりません。番組詳細をご確認ください。	48
•ワンセグ放送の映像や音声が途切れやすい。 •ワンセグ放送が受信できない。	電波が届きにくい建物内・地下・トンネル内などにいませんか？	電波の届きやすい窓の近く・見通しの良い場所・電波塔から障害物の少ない場所・高い場所などで受信を行ってください。	45
	お使いの地域でワンセグ放送が行われていますか？	ワンセグ放送が行われていないまたは、電波の届かない地域や場所では、ワンセグ放送を受信できません。	50
	本体・ロッドアンテナを適切な方向に向けていますか？	画面右上のアンテナのマークを見ながら、本体・ロッドアンテナの向きを調整してください。	45
	受信状態が悪い場合、クリップ付防滴アンテナケーブル（別売品）を使用すると改善する場合があります。		46
	本製品の近くでデジタル機器（パソコン、テレビ、レコーダーなど）を使っていませんか？	他のデジタル機器（パソコン、テレビ、レコーダーなど）から電波の影響を受け、受信が不安定になることがあります。他のデジタル機器から離してお使いください。	
字幕が表示されない。	字幕情報のない番組ではありませんか？	字幕に対応した番組でないと字幕は表示されません。番組詳細をご確認ください。	48
	字幕設定がオフになっていませんか？	字幕設定をオンにしてください。	48
画面下部が、暗くて見えにくい。	字幕設定がオフになっていませんか？	字幕設定をオンにすると、字幕情報の有無に関わらず、画面の下部に暗い帯が表示されます。	48

FMモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
•FMラジオ放送の音声が途切れやすい。 •FMラジオ放送が受信できない。	電波が届きにくい建物内・地下・トンネル内などにいませんか？	電波の届きやすい窓の近く・見通しの良い場所・電波塔から障害物の少ない場所・高い場所などで受信を行ってください。	
	本体を適切な方向に向けていますか?	音声を確認しながら、本体の向きを調整してください。	53
	製品の近くでデジタル機器（パソコン、テレビ、レコーダーなど）を使っていませんか？	他のデジタル機器（パソコン、テレビ、レコーダーなど）から電波の影響を受け、受信が不安定になることがあります。他のデジタル機器から離してお使いください。	

リモコン

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
• リモコンで操作できない。 • リモコンの効きが悪い。	リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作していますか？	リモコン受光部に向けて操作してください。	19
	本体から遠いところでリモコン操作をしていませんか？	本体から3mの範囲内で操作を行ってください。	19
	リモコンと本体の間に障害物がありませんか？	障害物を取り除いてください。	19
	本体のリモコン受光部に、蛍光灯や直射日光などの強い光があたっていませんか？	本体の向きを変えるなどして、リモコン受光部に強い光があたらないようにしてください。	19
	リモコンの電池が消耗していませんか？	新しい電池に交換してください。	13
	リモコンの電池が正しい方向にセットされていますか？	電池の極性をご確認の上、正しくセットしなおしてください。	13

その他

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
他のデジタル機器やテレビに雑音が出る。 音声・映像が途切れる。	他のデジタル機器やテレビが本製品の近くありませんか？	他のデジタル機器やテレビを本製品から離して使用してください。	
スピーカーから音声が出ない。	音量が下がっていませんか？	音量を調節してください。	18
	ヘッドホン端子にヘッドホンが接続されていませんか？	ヘッドホンをはずしてください。	18
スピーカーの音が小さい。	スピーカー部分に水滴がついていませんか？	タオルなどで水滴を取り除いてください。	
ヘッドホンから音声が出ない。 音声が途切れる。 異音がする。	ヘッドホンのプラグがヘッドホン端子にしっかり接続されていますか？ AV出力端子に接続されていませんか？	ヘッドホンのプラグをヘッドホン端子に正しく接続してください。	18
AV出力端子に接続した機器から映像や音声が正常に出ない。 映像が途切れる。	市販品のコードを使用していませんか？	付属の専用ステレオビデオコードを使用してください。	
	テレビモードの映像や音声は、ＡＶ出力端子から出力されません。		
本体が正常に動作しない。	静電気などにより誤動作をしていることが考えられます。電源や主電源を入れなおしてください。		
画面に「ディスクカバーが開いています」と表示されている。	ディスクカバーが開いていませんか？	ディスクカバーを閉めてください。	11

別売品

別売品の申し込みかた

別売品として以下のものをご用意しています。
付属の申し込みハガキをご利用いただくか、直接「お客様サービス係」までお問い合わせください。

製造番号	製品名	価格（送料別）
VD-CH40	専用カーアダプター	**3,675円（本体価格3,500円）**
VL-AF25	クリップ付防滴アンテナケーブル	**5,250円（本体価格5,000円）**

(2013 年 8 月 現在の価格です。変更することもあります。)
消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成 16 年 4 月現在の税率に基づいて計算されています。

本製品を廃棄するとき

本製品を廃棄する場合はバッテリーパックを取りはずし、地方自治体の指示（条例）に従ってください。
取りはずした使用済みバッテリーパックは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店にお持ちになり、リサイクルにご協力ください。
バッテリーパックに使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

お手入れ

お手入れは、必ず主電源スイッチを「切」にしてから行なってください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
- ディスクカバーやジャックカバーの内部に水が入ったときは、ただちに「お客様サービス係」にご相談ください。

〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業（株）「お客様サービス係」
0120-337-455
FAX 0256-93-1077
（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。(ただし、バッテリーパックは除く。)
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このポータブル防水DVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
- 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

★長年ご使用のポータブル防水DVDプレーヤーの点検を！

愛情点検

ご使用の際このようなことはありませんか。	●AC アダプターやプラグが異常に熱くなる。 ●コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●こげくさい臭いがする。 ●AC アダプターに深いキズや変形がある。 ●電池から液もれしている。 ●いつもより、電池が熱くなっている。 ●電池の端子部にさびが発生している。 ●映像や音声が出ないことがある。 ●内部に水や異物が入った。 ●その他の異常、故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

仕様

本体部

項目		
防水仕様	JIS IPX7相当*1	
電源	専用ACアダプター(付属)	AC100V　50/60Hz
	専用バッテリーパック(内蔵)	リチウムイオン充電池
	カーアダプター(別売)	DC12V
消費電力	DVD再生時(ACアダプター)	約6.0W
	テレビ受信時(ACアダプター)	約5.5W
	バッテリーパック充電時(ACアダプター)	約7.5W
製品質量(約)	1.1kg(バッテリーパックを含む)	
製品寸法(約)	幅220×奥行50×高さ220mm(ハンドル垂直時) 幅200×奥行50×高さ170mm(ハンドル部含まず)	
スピーカー	Φ40mmx2	
実用最大出力	400mW+400mW	
使用温度範囲	5℃～35℃	
保存温度範囲	－10℃～50℃	
連続使用時間(約) (新品のバッテリーパックで、満充電で使用)*2	DVD再生時　3時間	
	テレビ受信時　3時間 FMラジオ受信時間　約3時間	
充電時間	最大5時間	
接続端子	ヘッドホン端子(Φ3.5mmステレオミニジャック)	
	AV出力端子(Φ3.5mm4極ミニジャック)	
	外部電源端子(DC9V JEITA統一規格電圧区分3)	

モニター仕様

項目	仕様
画面サイズ	7V型(横154×縦86mm)
表示方式	カラーフィルター付透過型TN液晶パネル
駆動方式	TFTアクティブマトリックス駆動方式
画素数	横800×縦480*3
使用光源	LED

DVD仕様

項目	仕様
対応メディア*4	DVDビデオ、DVD-R /RW(VRモード、ビデオモード) 音楽CD、CD-R/RW(CD-DA、MP3、JPEG、MPEG-4*5)
信号方式	NTSC方式
使用レーザー	半導体レーザー
対応音声方式	ドルビーデジタル、リニアPCM(DTSは非対応)

SD仕様

項目	仕様
対応容量	SDメモリーカード最大2GB SDHCメモリーカード最大16GB
対応ファイル形式	MP3、JPEG、MPEG-4*5

テレビ仕様

項目	仕様
受信放送	ISDB-T　ワンセグ放送
受信チャンネル	UHF　13～62ch

FMラジオ仕様

受　信　放　送	76.0～90.0MHz

付属品

リ　モ　コ　ン	防　水　仕　様	JIS IPX7相当*1
	使　用　電　源	単4形電池　2本
	製　品　質　量（約）	84g（電池含まず）
	製　品　寸　法（約）	幅50×厚さ27×高さ150mm
ACアダプター	防　水　仕　様	非防水構造
	定　格　入　力	AC100V　50/60Hz
	定　格　出　力	DC9V　1.5A
	コ　ー　ド　長	約1.8m
リモコン用単4形マンガン乾電池（2本）・ステレオビデオコード		
申し込みハガキ・取扱説明書（保証書付）		

＊1 定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。
＊2 使用時間は周囲温度20℃で連続動作させた場合の目安です。使用状況（音量、明るさなど）や周囲温度により変動します。バッテリーパックは使用と充電を繰り返すと使用時間が短くなります。
＊3 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますのであらかじめご了承ください。
＊4 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。
＊5「MPEG-4 AVC/H.264」には対応していません。

● この製品は、日本国内用に設計･販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

This product is licensed under the AVC Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the AVC Standard (“AVC Video”) and/or (ii) decode AVC video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a video provider licensed to provide AVC Video. No license is granted or shall be implied for any other use.Additional information may be obtained from MPEG LA,L.L.C.
See http://www.mpegla.com

本製品は、AVC特許ポートフォリオ・ライセンスに基づき、消費者の個人的かつ非商業目的での使用に対して次に挙げる用途についてライセンスを許諾されています。
(i) AVC標準に適合したやり方でエンコードすること（「AVC映像」）、および／または
(ii) 消費者の個人的かつ非商業的活動においてエンコードされたAVC映像をデコードすること、および／またはAVC映像の提供についてライセンス許諾を受けた映像プロバイダーから入手した映像をデコードすること。
前記以外のいかなる用途にもライセンスは許諾されていませんし許諾を暗示されてもいません。より詳しい情報は次のMPEG LAのページから入手できます。　http://www.mpegla.com